

草木圖說前篇 草部

十九綱下

十七

植物		
歐州	亞細	歐州
二〇	一八	
學	中	滋
校		習

植
三

490.3
537
vol 17

彦根
立中
校印
草部

草木圖說前篇卷十七目錄

第十九細下

第二目下

ウサギキク

ラグルマ

アヅマギク

サハラグルマ

サハギク

シユシキク

ハマギク

キク

オホヲグルマ

ミツギク

タルマギク

山生サハラグルマ

ヤナギヨモギ

ミコシギク

シホギク

リウノウギク

ミヤマギク

アブラギク

イハギク

ツバギク

メタカラコウ

ダケブキ

三七草

カ、リア、コルシ子ア

センボンヤリ

紅黄サウ

オキナグサ

ハンゴンサウ

カニキク

ギシカウライ

フキ

オタカラコウ

ヤマタバコ

ハンクハイサウ

水前寺サウ

ハマグルマ

センジュキク

キンクハ

ヒゴオミナノシ

ハゴロモサウ

勢田

東 漢方 本草 十一 目録

タカサブロウ

第三目 不實多雄莢

ヒメワリ

タムラサウ

第四目 緊要多雌莢

キンセンクハ

ザゼンサウ

イヌノヒゲ

第六目 五雄莢擁一柱

スミレ

オホ葉スミレ

タチスミレ

ハルシヤギク

同大葉者

ホシクサ

同一種

エゾスミレ

カクレガサ

ツボスミレ

卷之十一

ミヅカクシ

同一種

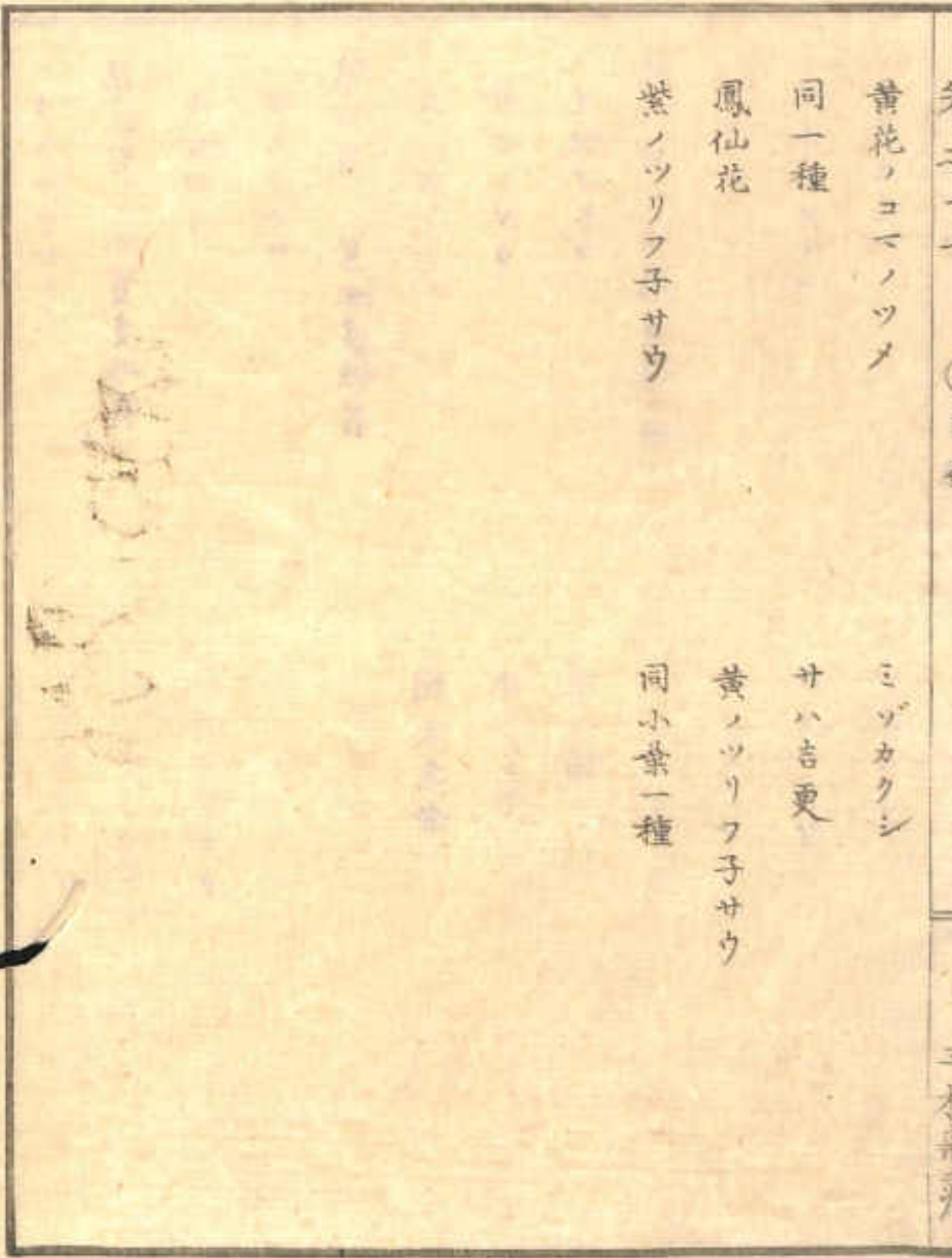
サハ吉更

鳳仙花

黄ノツリフ子サウ

紫ノツリフ子サウ

同小葉一種



草木圖説前篇卷十七

大垣

悠齋

飯沼長順著



草部

第十九綱下

ウサキ、ク

白山立山等ニ生ス。根形木様ニノ鬚多ク。葉卵圓披針狀。木枝銳柄ノ如ク。邊緣微鋸
 齒アリ。茎脚根上ニ二三對生シ。更ニ上ル_ニ一尺許。中間ニ一葉或ハ二葉。肥大ナル
 者ハ中間ノ葉腋ニ各一枝ヲ分チ。夏秋ノ際茎頭ト共ニ各一花ヲ開ク。大_ニ二寸許
 形筒^{ニシキク}蒿花ノ如ク黃色ニノ筒暗紫色。茎五ツ、ニ分ル。完筒缺筒共ニ冠毛褐色ニノ軸
 様ノ實礎アリ。萼披針狀大低十五片並列スル_ヲ。ハレクハイサウノ類ノ如ク。全草
 難柔軟細毛アリ。根花共ニ峻カアリテ。主用葉鏡其他葉性諸書詳之。附雄蕊部
 大圖

第一種

アルニカ モンタナ

Arnica montana 環

ゲメーン アムロロイト

gencen malkuio 蘭

草木圖誌南滿洲十



オホクルマ 土木香

葉長サ二尺許、濶五寸許。天名精葉ノ如クシテ、皺バシ。短毛アリテ、淡緑色。春、葉根ヨリ叢生シ、夏中心ヨリ茎ヲ抽ク。六七尺。葉五生シ、秋ニ至テ、茎頭葉腋ニ花ヲ放シ、施覆花ニ似テ大ニ。茎ニ連リ生シテ、タカラカウノ穂ノ如ク。一花ノ大サ一寸餘ニ、鱗葉次ニ、弁狭長、菊花ノ如ク、ノ黄色、黄心。心花、兩全。遠縁、雌花ニノ共ニ、實礎アル。十九綱第二目ノ常葉ヲ具ス。

第一種

イヌラ *Smilax tuberosa* 犀

ゲノ *Gummi plant.* 蘭

按林氏所說并諸氏ノ圖說ヲ参考スルニ、*Gummi plant.* ノ形状ハ全ク本葉

ト吻合シ、異ナク、ソノ香味、功用ノ「ニアツテハ、舶来木香ト同フシテ、本葉ノ及

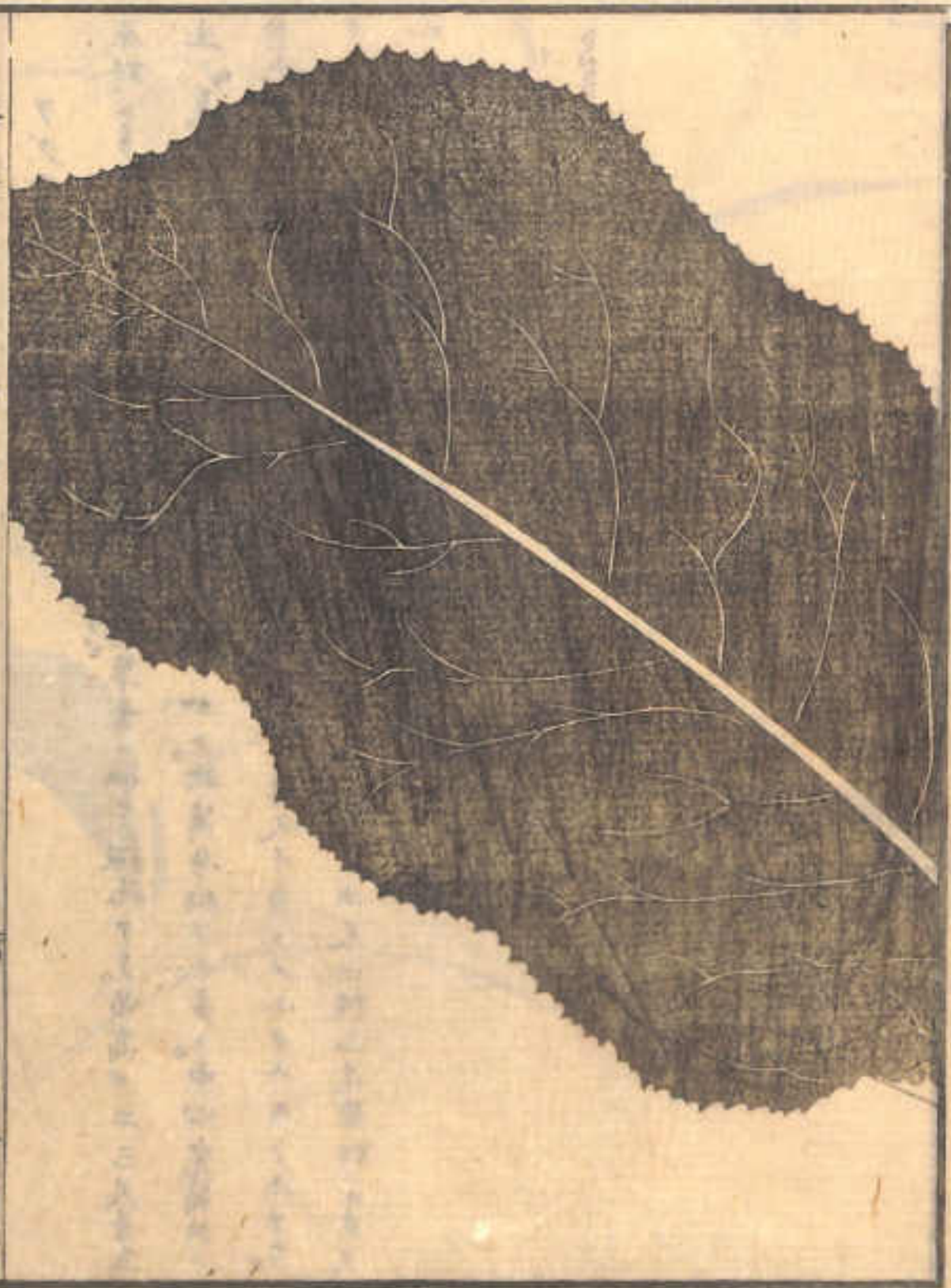
ブベキモノニアラス。蓋シソノ種同一ナルモ、生産土地ノ不同ニヨツテ、性味ノ

凡劣ナルニ疑ナシ。此類少カラズ。漢人之ニ土字ヲ冒、啓蒙木香ノ下ニ、葉肆ニテ



漢波ト云モノハ、實ハ阿蘭陀ノ産ニシテ上品ナリ。唐山ヨリ直ニ渡スモノモ、固ヨリ黄産ヲ唐山ヘ渡シタルヲ本邦ヘ持来ルナリ云々。因之見レバ、舶来木香ハ即 *Gummi plant.* ノ根ナルヲ斷然タリ。本邦先哲其是ヲ不弁。只其圖ヲ見テ土木香ノ誤ヲ下ス。後進ソノ言ニ眩ノ。氣味、功用ノ據ニ及バズ。昔ク土木香根ヲ用テ不容疑モノハ、深ク思ハザルノ失ニ由ル。此類比々不少。故ニコ、ニ詳之。學者須ク忽ニスルヲ勿レ。





此花...
 葉...
 花...
 果...

フグロマ 純覆花

原野ニ多ク生シ尤繁殖ス。葉細長ク鱧腸草葉ニ似テ微毛アリ。苗高サ二三尺葉互生シ。夏日茎梢枝ヲ分テ花ヲ開ク大サ錢ノ如ク。缺筒弁細ク多ク。中心完筒共ニ黄色ニノ冠毛アリ。萼披針状ノ鱗片。又筒弁又千弁又千弁ニメ小ナルモノホアリ。千弁ノモノヲスイジトウ。ソノ小ナルモヲシナノギクハ又一種山足原野ニ生スルミヤニラケルマト云ハ草稍小ニメ茎葉剛シ

イヌウ ヤホニカ
sinibu japonica 春氏

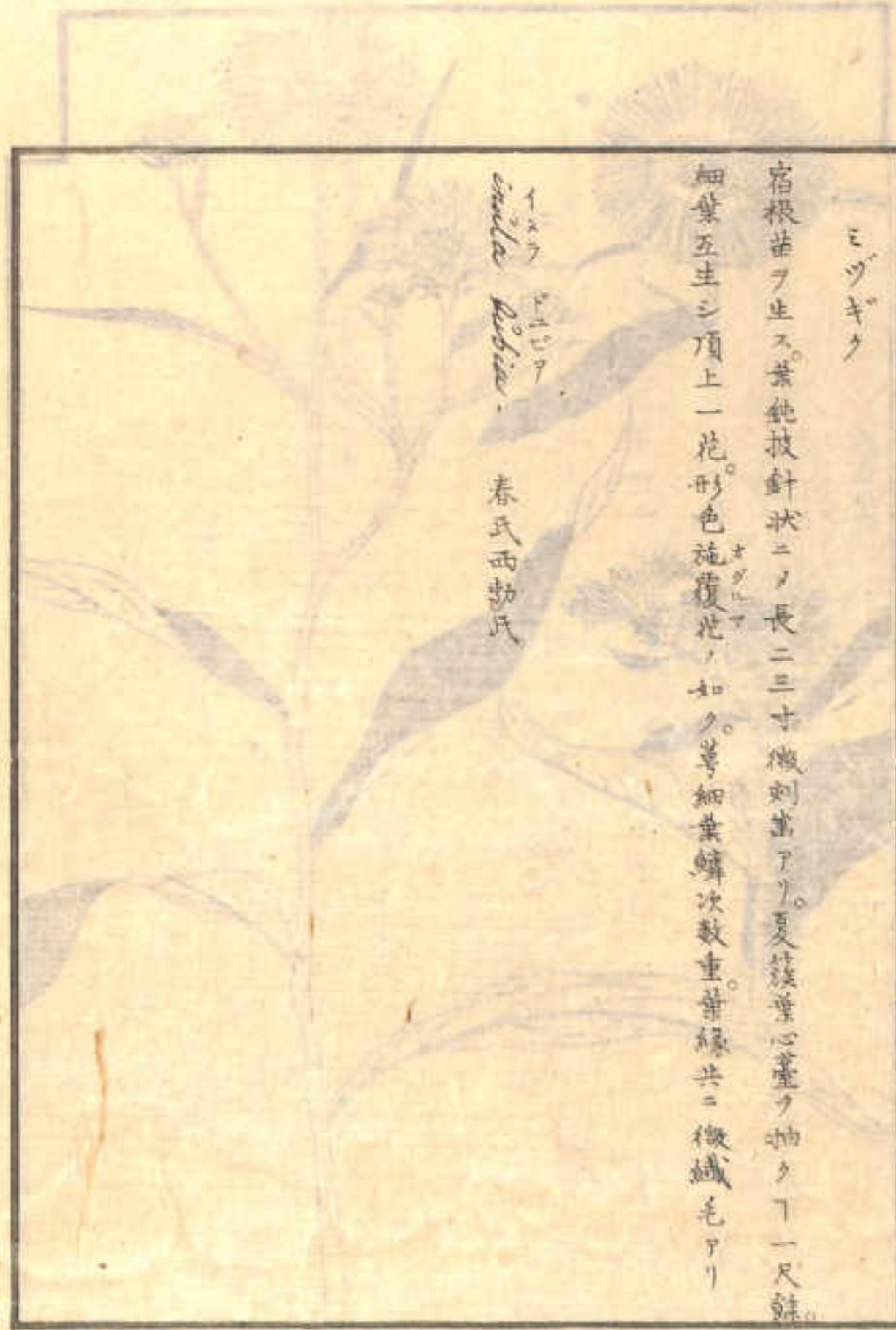


卷之六
○十七種目
五
木

ミツギク

宿根草ヲ生ス。葉純披針狀ニノ長二三寸微刺葉アリ。夏簇葉心臺ヲ抽ク一尺餘。細葉互生シ頂上一花。形色^{オダヒマ}施覆花ノ如ク。莖細葉鱗次數重。葉縁共ニ微纖毛アリ

イヌク ^{ドユヒア}
Simula *rubra*
春氏西勃氏



宿根草
ミツギク
イヌク
ドユヒア
春氏西勃氏

根葉黄金サウニ似テ小。ミヅギクニ似テ微大。春葉心葎ヲ抽キ高七八寸。披針状葉ヲ互生ス。亦ミヅギク又ハ金蓋草葉ノ如ク。厚クノ背並ニ峯ニ差ヤ圓キ毛アリ。梢ニ花ヲ放ク。葎ミヅギクノ如ク重リ。花弁重複形。略ミヅギクノ如ク。花短ノ色紅紫或白。柱頭岐ヲナシ。少ク冠毛アリ。附 星轉本然圖 心花部大圖

按前条ノ属ニ可收



茎菊ノ如ク硬ク。梢ニ多葉集積シ冬猶不枯。葉形楮圓ニメ未潤ク厚柔ニメ軟毛茸アリ。夏末莖ヲ抽ク一尺許。數枝ニ分レ每頭一花。形鷄兒腸花ニ似テ莖ヤ多矣。葉筒淡藤花色ニメ。中心克筒淡黄色

按亦前条ノ属ニ可収カ



池澤溝渠ノ邊ニ生ス。葉ハ嵩菅葉ニ似テ厚。深緑色ニノ長キ嫩軟白毛多シ。初ノ地ニ就テ叢生シ。春末圓莖ヲ抽ク高二三尺。中空ヲノ外ニ白毛多シ。小葉五生シ莖頭多ク枝ヲ分チ花ヲ開ク。黄弁黄心。形施覆花ノ如ク舟濶シ。大サ錢ノ如ク後白紫ヲ為シテ飛フ。一種莖葉全ク同フノ。只莖心ノ完筒子花大ナルヲ以テ花紫尤盛ニメ殆ト千葉ノ看ヲナスモノアリ。コレヲ九曜サウト云。此種ニアツテハ。缺筒并完筒花共ニツノ莖至テ小ニメ。一見弁ヲ見テ黄アルヲ不見ニ至ル。又ソノ冠毛亦至テ小ナリ。附 一常種完筒子花 二披九曜草花筒見莖共四倍圖

シニエラリア ヤホニカ *Cinnamida* 春氏
 シニエラリア ヤホニカ *ipponica* 春氏
 按林氏第六種ニ準ル *Cinnamida paucifloris* ハハトリス *maximowiczii* ハハトリス *gich* アム
コイノド *Keiskei* 葉ナルモノ、形状産地微香アルヲ等吻合ナルニ。春氏列ニ一名ヲ下スモノ故アルカ。余カ解セサル処



山土澤草
 山土澤草
 山土澤草

山生サハラグルマ

此種山上乾地ニ生シ。湿生種ヨリハ草稍小ニシ。葉黄サ毛茸アレ尺而ニハ殆ト無カ如ク。花卉湿生種ニ比スレバ大ニノ色微ク深シ。一種和田峠浅間山ホニ産ルハ。草弁紅花ノモノアリ

第八種

シハラリア

アサリア

Simaria

arvensis

シハラリア

gambuziana

山



山生



山生
此種山上乾地ニ生シ。湿生種ヨリハ草稍小ニシ。葉黄サ毛茸アレ尺而ニハ殆ト無カ如ク。花卉湿生種ニ比スレバ大ニノ色微ク深シ。一種和田峠浅間山ホニ産ルハ。草弁紅花ノモノアリ

サハギク

幽谷陰地ニ生ス。莖高一二尺。葉形略山蘿蔔葉ノ如ク。刻刺鱗様ヲナシ。小穂ニ二三ノ粗鋸齒アリ。莖葉共ニ柔軟ニシテ微毛アリ。初夏莖頭枝分ノ黄花ヲ該生ス。大ヤ三四分。星弁十余。端二三高ニ分レ。中心宛筒ニシテ冠毛アリ。萼軸様ニシテ上縁細裂齒様ナリ。三七草ノ萼ノ如シ。然レモ其莖ノ如キ萼下ニ針狀ノ葉アルコトナシ。附 萼部大

圖

二十五種

按林氏

Juncio jacobean.

原

St. jacobskleid.

前ノ形状之ヲ

印葉圖ニ參攷スルニ略本葉ニ當レリ假令正種ナラザルモソノ一種タルコト不
容疑



其葉并花
一葉
花

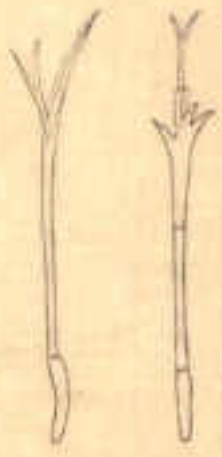
ヤナキヨモギ

ムカシヨモギ

蓬

原野ニ生ズ根葉鷓鴣菜ニ似テ狭長。柳葉ノ如クノ糙滑ナク疎ニ鋸齒アリ。莖高
 一尺餘。暗紫色ヲ帯ビ多葉散布シ。梢ニ至テ愈々狭細。恰モオキナダサノ如ク。葉
 腋枝ヲ分チ秋ニ至テ每頭一小花ヲツク。半開ニメ繞ニ二三弁。萼披針狀ノ重複筒
 様。外弁狭細白色。心花完筒ニメ筒黄色。共ニ冠毛實礎アツテ第十九綱一目ノ常套
 ヲ具シ。後茹トナルノ形。ゴマノギク又大丁草ノ茹ノ如シ。附 缺筒完筒郭六圖

其族未詳姑附于此俟後考



其族未詳姑附于此俟後考
 其族未詳姑附于此俟後考
 其族未詳姑附于此俟後考

秋種ヲ下シ初生ノ間コレヲ食フニ佳ナリ。春莖ヲ起ス一ニ尺葉ヲ互生ス。形鱗
様ニ深ク缺刻シ小鱗亦分裂ス。三月枝頂ニ花アリ草葉菊花ノ如ク。大ナ一吋餘。全
花黄色。又星弁赤黄赤白。又本白赤紫ナル等アリ。今ニ花ノ郭大圖ヲ附シテソノ詳
ヲ示ス 附 兩花郭大圖

第二十一

Chrysanthemum coronarium 菊
Chrysanthemum chrysanthum 菊





茎脚ニアツテハ。葉狭細ニノ細尖鋸齒或ハ分裂アレ也。中間以上ニアツテハ柳葉
 又蓮葉ノ如クノ鋸齒ナク。ソノ本^ト茎ニツク処ニ爪ノ如ク針ノ如キ細裂三四アリ。
 味甚ク苦シ。茎直立二三尺枝ナク。秋ニ至テ頂上一花ヲ開ク。大サ寸餘。筒筒白色完
 筒黄色。殆^ト草并菊花ノ如シ。其無枝直立一花ノ状。ミコレヤリニ似タルヲ以テ
 ノ名ヲ得

第九種

キハナレラニム

モクタヌム

ハヒクミンチンデ

ケレナント

Chrysanthemum montanum ^{モクタヌム} *Chrysantheum chrysantheum* ^{ケレナント}



ハマキク

余未詳產地。或云海濱ニアリト。冬梢枯レ舊茎残ツテ殆ト類木ノ如ク。春茎端ニ芽
ヲ出シ多葉繁茂ス。形ヤハベンケイサウノ葉ノ如シ。葉上無毛。莖ヲ出スルニ六
七寸秋ニ至テ頂ニ一花ヲツク。形筒筒花ノ如ク大。筒筒白色宛筒黄色

キリサンテニム

按 *Hyganthum*, 屬ニ可收品ニノ種者未考



此花ハ花ニ野々ノトニ生テ大ニ
其ノ葉ニ味甜シク味ハ辛酸ニシテ
及云西國新嘉ニ自生ス其莖一ニ入有葉黄ニ対テ好ク燒酒飲ルニ大ニ長ク心ニ
ツクモノ



或云西國海邊ニ自生ス。草高一二尺。葉菊葉ニ似テ狭ク缺刻深カラス且脊アリシテ
 尖リ恰モ粗鋸齒ノ如ク。表深綠色背粉白。秋花ノ開ク。萼弁共ニ常種ノ菊花ノ如シ。
 此種花形ニ種々アリ。星弁ノ大小。又殆ト星弁ナキガ如キモノ。萼色ハ大抵黄ナレ
 モ或ハ紅或ハ帶褐。其實生ニテ変シ易キノ常種ノ菊花ノ如シ。蓋シ菊ノ同種ニ
 異種ナルモノニ係ル

按 *Chrysanthemum* ノ族ニ外ナラス
キリサンテムニム

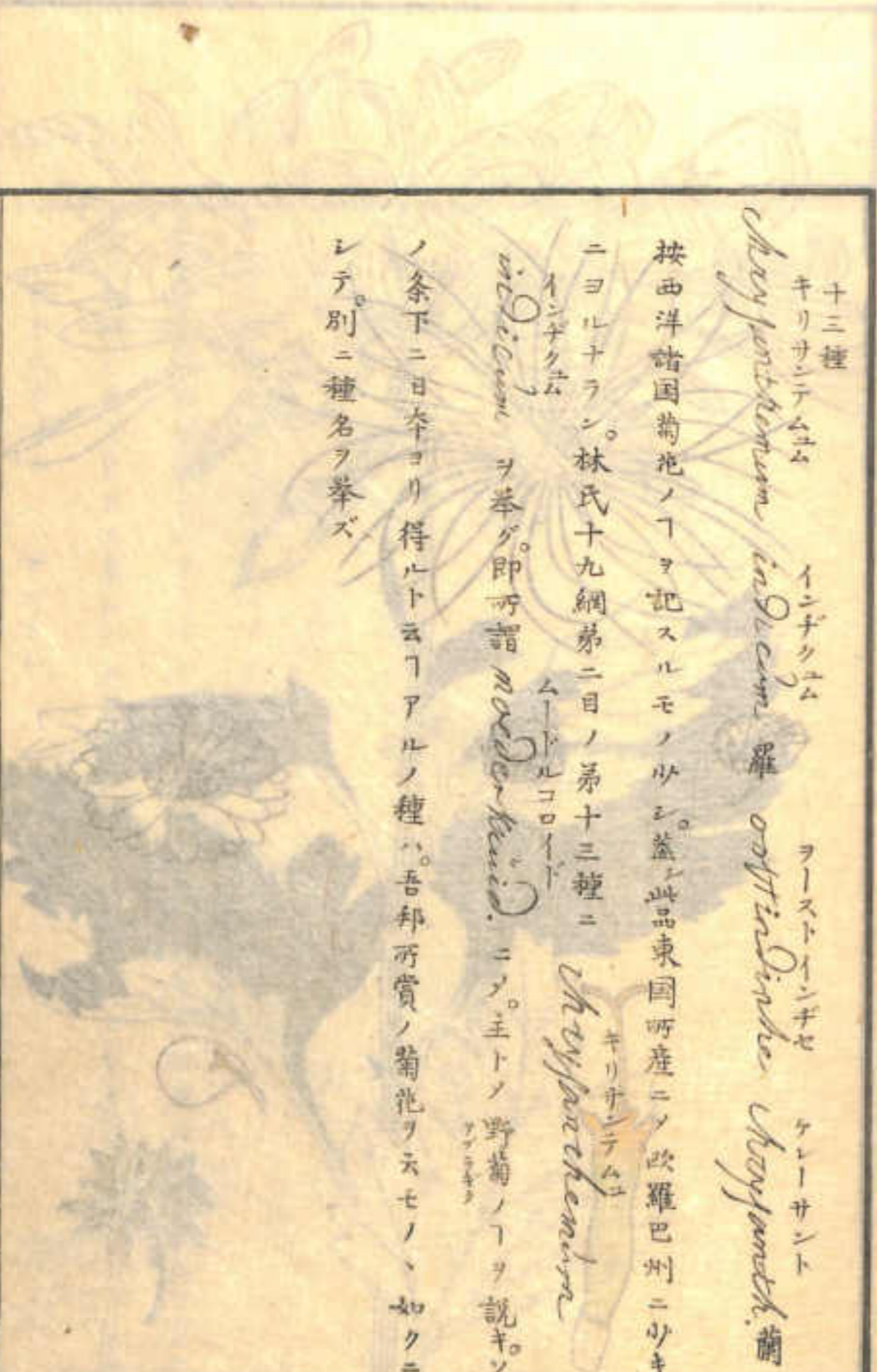


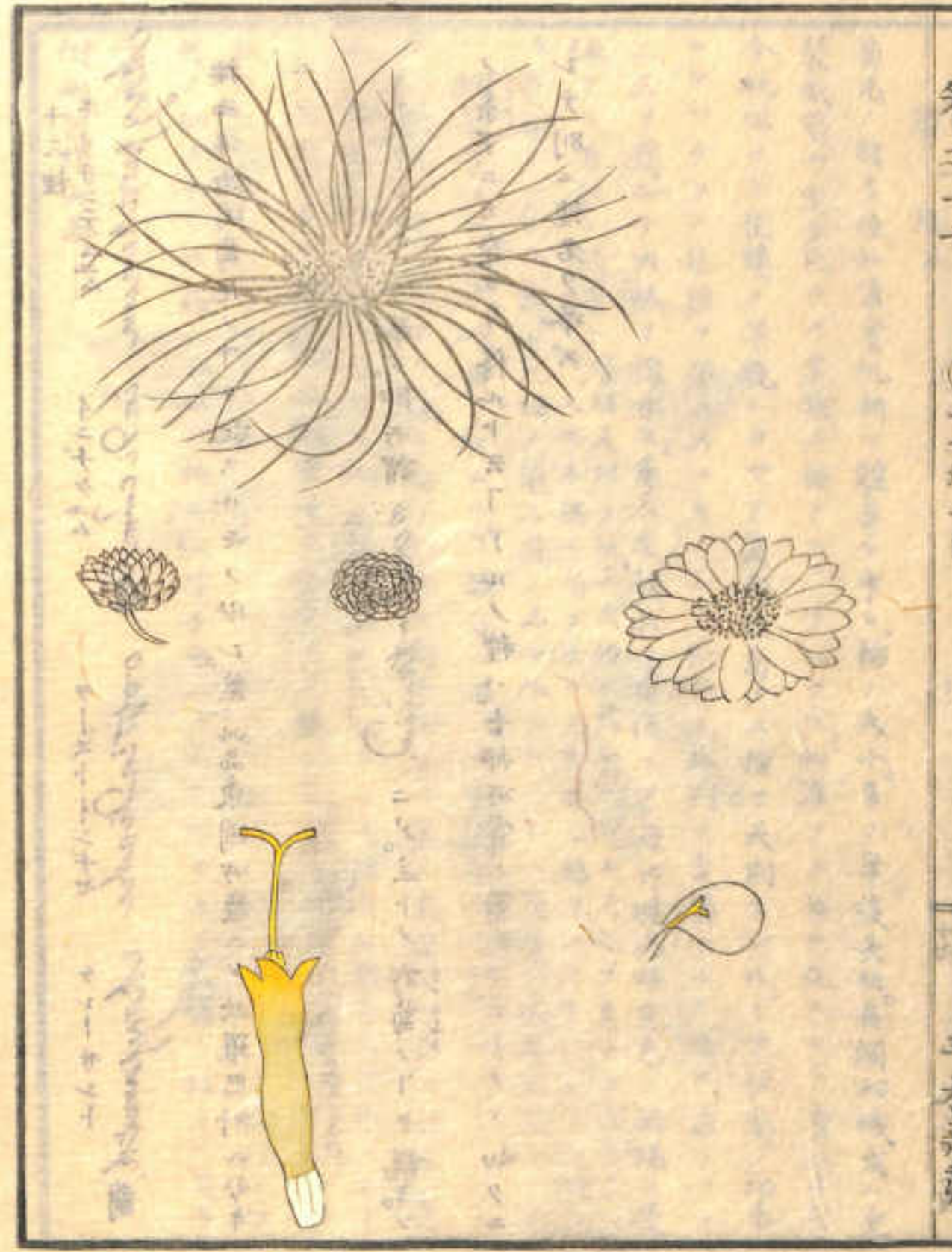
此種花形ニ種々アリ。星弁ノ大小。又殆ト星弁ナキガ如キモノ。萼色ハ大抵黄ナレ
 モ或ハ紅或ハ帶褐。其實生ニテ変シ易キノ常種ノ菊花ノ如シ。蓋シ菊ノ同種ニ
 異種ナルモノニ係ル

菊花ノ類多種。和漢實玩新ヲ競奇ヲ爭ヒ。輪ノ大小。弁ノ單復長短。扁潤如蟻。或ハ方裂裁剪。千変方化ニメ其幾千種ナルヲ知ラズ。和漢ツノ品ヲ記スルノ書亦多シ。今秋俗ツノ花開ノ早晚ニヨツテ夏菊秋菊ノ二種ヲ大別スレドモ。秋菊ノ培養ニヨツテツノ花候ヲ早クスルモノニモ。秋菊ノ外別ニ夏菊アルニ非ス。茲ニソノ二三ヲ因シテ大槪ヲ標示ス。萼ハ尖鱗狀ノ重復ニシテ。每片暗褐帶黑色ノ膜樣ノ邊縁アリ。弁形ニ筒子ト管様支那ノ如ク。夫僅ニ兩口ニシテ。其ノ之ヲ真ノクダサキト云フ。又弁木僅ニ筒ヲナレテ。先長ヒ様ヲナスモノ。之ヲ記様ト云フ。平扁トアレド。惣十九細ノ第二目ノ品ニ外ナラザレバ。周邊ノ扁弁モ亦ツノ本ハ細筒子ヲナレテ。雌莖ヲ收ムルヲ筒子ト同シ。又重復無心ノ如キ花ニアフテモ。中心數莖ノ完筒子アリ。珠子菊ノ如キモ尚中心ニ一莖ノ完筒子ヲ具ス。兩弁ノ莖狀ハ常套ニノ異アルヲナレ。雌莖頭大低ニ裂又ヲナス。往々三裂ナルヲ交ルホアリ。又細筒子花ニアツテハ。往々雌莖管中ニアツテ不可見。折裂之ヲ檢ルニ。細片針狀ノ二莖或ハ三莖アツテ。管ノ内側ニ出テ雌莖ヲ擁スルモノアリ。ツノ狀殆ト雄莖ノ如クナレド。莖ナシ。此品特ニ細筒子中ニノミアツテ。他ノ七様ト称スル筒子ニ見ルナシ。

附兩莖那大圖

十三種
 キリサニテムムム インチクムム ヲーストインチセ ケレーサント
Chrysanthemum indicum 羅 *ostindische* *Chrysanth.* 菊
 按西洋諸國菊花ノ一ヲ記スルモノ少シ。蓋此品東國所産ニシテ。歐羅巴州ニ少キニヨルナラン。林氏十九細第ニ目ノ第十三種ニ
 キリサニテムムム *Chrysanthemum* ヲ萃グ。即所謂 *raddekerkianid.* ニノ。主トノ野菊ノ一ヲ説キ。ソ
 インチクムム ヲ萃グ。即所謂 *raddekerkianid.* ニノ。主トノ野菊ノ一ヲ説キ。ソ
 ノ条下ニ日本ヨリ得ルト云フアルノ種ハ。吾邦所賞ノ菊花ヲ云セノ、如クニ
 レテ。別ニ種名ヲ萃ズ





リウノウギク

ヤマギク

山嶽原野ニ多ク自生ス。高一二尺。莖葉略紫。植ノ菊ト同シテ色帯白。秋花アリ。草葉
 白色。黄心。間微紅暈アルモノアリ。花多クハ衰態ニ係ル。京師菊谷ニハ微黄ヲ帯フ
 モノアリ。其他変色変容アルヲ見ズ

按 *Chrysanthemum* ノ族タル勿論ナレド未タ鐘名ヲ考ヘズ
キリサンテニム



同上



新山ニ生ス。葉一入。花多クハ衰態ニ係ル。京師菊谷ニハ微黄ヲ帯フ
 モノアリ。其他変色変容アルヲ見ズ

ミヤマギク

深山ニ生ス。茎高一尺餘。葉鶏兎腸葉ノ如クメ小。邊縁三四鋸齒アリテ糙滑。夏末ヨリ花アリ。草亦白色ヤマギクニ似テ小

同上



同上

深山ニ生ス。茎高一尺餘。葉鶏兎腸葉ノ如クメ小。邊縁三四鋸齒アリテ糙滑。夏末ヨリ花アリ。草亦白色ヤマギクニ似テ小

ミヤマギク

本草綱目 卷之二十一 木部 五十五 木部 五十五

カンキク 冬菊

形状衆ヨク通知故ニ略之。花秋菊ニ晚レ冬ニ至テ盛ニ。色深黄ニシテ雪中ノ美觀タリ。或云白花アリト余未見。完筒子花ノ形他ノ菊類ニ比スレバ差長大。以テ大圖ニ其

詳

同上



アブラギク 野菊

甲 処々山足ニ自生アリ。叢生高三四尺ニノ多ク枝ヲ分ツ。葉菊葉ニ似テ色淺緑。缺刻深ク鋸齒亦密ナリ。秋晩多花ヲ開ク。形草葉菊花ノ如ク大サ四五分。星弁草ニノ數多カラス。生殖諸部萼等ミナ菊花ト同シク。香氣差艾ニ似テ味苦シ。此種産地ニヨツテ葉形種々ナラズ。就中東國産或云日光産成云海外種ニハ缺刻纖細尤深キモノアリ。即乙阿彌氏云。古来子宮葉弱ヲ復スルニ名アレド。性熱ナルヲ以テ熈衝アルニ佳カラズ。又月經ヲ放泄シ石淋及他ノ閉塞水腫等ニ利アリ。按ニ氣味功用 *Shawille* ニ近キラ以テ西客徃々コレニ代用スト云。

マトリカリア 第一種 *matricaria puthurium* 野
ゲノイ子 *Janum muller of matricaria* 菊
マールテレ 又 ムーナルヨロイド

按林氏此條下ニ所説形状本条ニ的當ノ。但一ニ白花トミテ黄花ノコト不及ノ異ヲ見ル。本邦所産ミナ黄花ナレド。崔巢菴中尋常黄花ノ種子ヨリ白花ヲ生シテ栽之レハ。花色ノ黄白ニ拘ルベカラザルコト必セリ。



ギンカウライ

シガキク

菊蒿ノ類ニノ白花ナルヲ以テソノ名アリ。全草菊蒿ニ類シ。肥厚多液ニノ葉、又刺
 更ニ細ク。殆ト青蒿ノ如シ。高一尺餘枝ヲ分チ花ヲツク。萼鱗様重複。星鱗白色心黄
 色。形菊蒿花ノ如クノ心差ヤ小。今以三郭大圖示其狀。子熟ノ褐色方形ニノ長ノ數
 稜アリテソノ狀頗ル異ナリ。故亦其圖ヲ附ス

按 *anthemidis kamille*、中殊ニ第九種ノ *anthemidis arvensis*、羅

anilla kamille、苗第十種ノ *anthemidis cotula*、羅 *stankula*

kamille、昔ノ形狀ニ相似テ的當ナラザレバソノ屬ニ外ナラズノ或ハソノ

代用トスルモ可ナルベキモノ、如シ。姑ク期後日之新。近年 *gemene*

*kamille*ノ種ヲ傳フ。後篇載之宜併考



日光山ニ産スト云。宿根春苗ヲ生ス茎高二尺ニ超。葉アルセム葉ニ似テ小。滑澤ニ
ノ苦味ナク。梢葉腋枝ヲ分チ每頭一花。萼鱗様萼下ニ狹細數葉アリ。糸白色形ギク
カウライイノ花ニ似テ小大ヨ五六分。生殖部ギクカウライイニ同シ

所属未詳姑附于此俟後考



形状衆口ク通知シ啓蒙亦載之可見。吾郷所在ノ品邦俗ニ種ニ分。一ハ山野自生ノ品之ヲチブキト云。一ハ家裁之品之ヲクウブキト云。甲者ハ形稍小ニシテ培養スルモ莖ニ尺餘。葉柄ノ粗サ中指大ニ不過。色淡緑ニシテ根際僅ニ淡紅紫色ヲ帯。苦味多クレ氏湯燥スレバ軟ニシテ味勝ル。乙者ハ余未タ産處ヲ詳ニセス。園畝多栽ニ。高サ三尺ニ超ヘ粗大姆指ニ過。綠色ニシテ紫色ヲ帯ル。亦多シテ濃ク。煤食ニ剛ノ味甲者ニ不及レ氏。フノ大ナルヲ以テ人家多ク此種ヲ栽テフノ用ニ供ス。共ニ早春葉ニ先ツテ花アリ。莖短長ニ重。甲者ハ花ニ二種アリ。一ハ全房雌雄花ニシテ白色。間々淡黄ヲ帯ブ。一ハ邊圍全ク雌花ノミニシテ中心僅ニ四五或ハ十許ノ雌雄花ヲ具シテ白色。間々周圍ノ雌莖淡紅色ナルモノアレ氏。中心ノ雌雄花ニアツテハ必ス白色トス。乙者ハ花亦稍大ニシテ邊圍雌花中心雌雄花ノ品ニシテ色ニ紅白ノ二種アレ氏。全房盡ク雌雄花ナルモノアルヲ不見。又一種紅ブキナルアリ。近道自生ヲ不見。啓蒙云駿州身延山ニ出ト。草チブキノ形ニ同シテ。花莖鱗葉帶紅色。全房雌雄花ニシテ弁尖紅暈アツテ雌莖白色。

按林氏 *typhloago*、*happblad*、*蕭ノ下ニ十種ヲ舉クフノ末ノ四種ハ全*

ク吾フキノ類ニシテ多クハ花形ニヨツテ分之ツノ第八種

Actea 類 *Actea* ナルハ全房雌雄花ニシテ白色ト云即チブキノ内全房雌雄花

ナルノ品ニ當リ第九種 *fibulifera* 類 *fibulifera* 類ナル者ハ周邊雌花ト云即チ

チブキノ内一種周邊雌花ナル者及ビタウブキ等ミナソノ品ニ當ル第十種

Polyitis、*pubibilia* ナル者ハ全房雌花トシト云且阿須氏所圖已ニ

帶紅色ナレバフノ紅ブキナルヲ斷然クリ此他紫ブキ朝センフキ仙臺ノ等ノ種アレ氏余未タ花形ヲ縮視セザレバ姑期後日之檢

- 一 チブキノ全房雌雄花者本然圖
- 甲 其一小全花部大圖
- 乙 紅ブキノ一小全花部大圖

- 二 チブキノ中心雌雄花周圍雌花者本然圖
- 丙 其雌花部大圖
- 丁 其帶紅色者部大圖



一、本植物は、山に生ずる。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。

二、本植物は、山に生ずる。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。



一、本植物は、山に生ずる。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。

二、本植物は、山に生ずる。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。



青い花、山に生ずる。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。葉は、大く、卵形、縁は、粗く、鋸歯状。花は、大く、白色、唇形。果は、大く、球形。根は、大く、塊根。

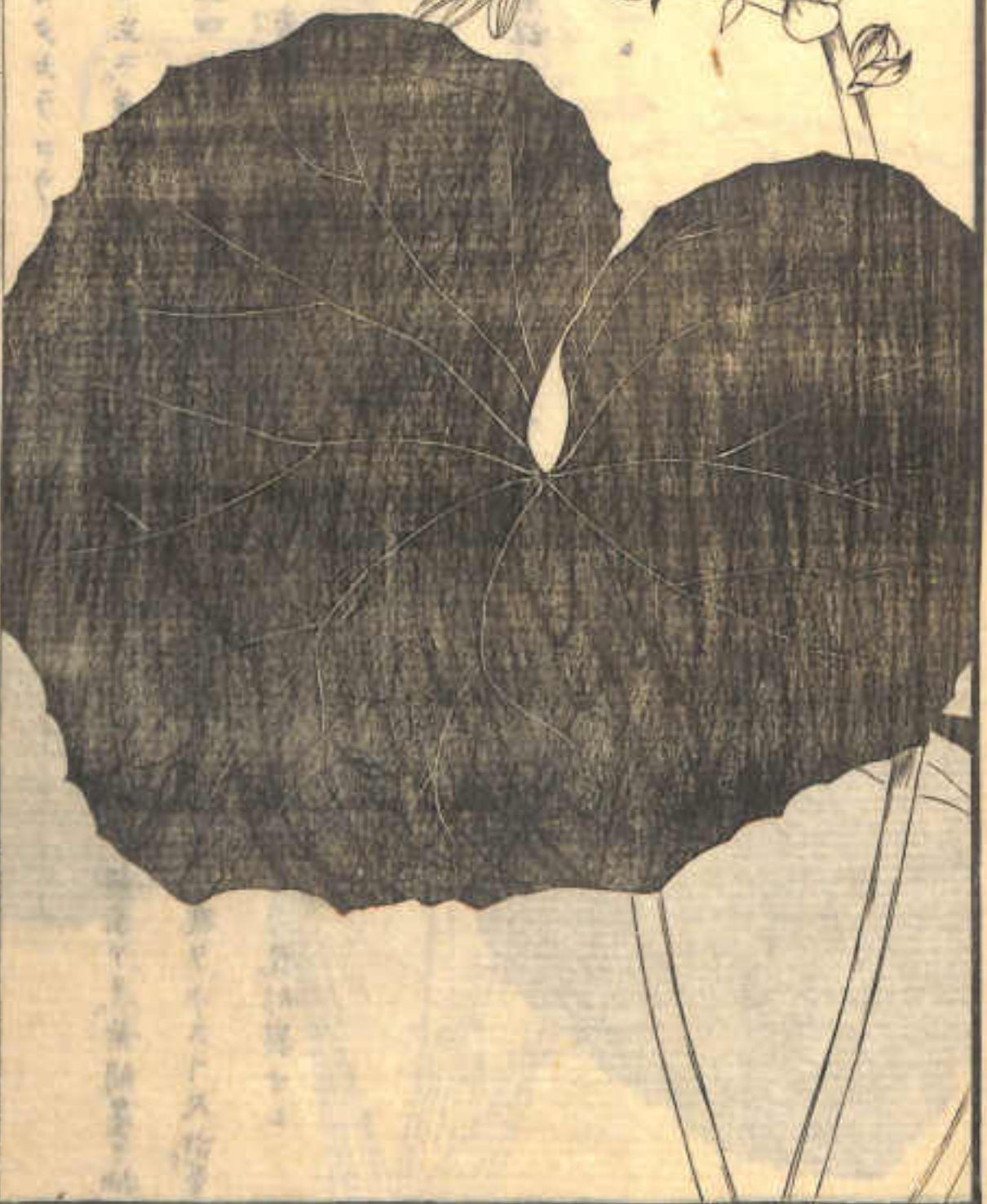
ツバブキ

薬名

往々山中ニ生シ。人亦多載テ其花ヲ賞シ。又葉ヲ採、瘡癩爛斑ノ上ニ貼ス。梗柄共ニ
 實シテ不倒、燥煮テ食フベシ。萼圓長、狭長片ノ脊列ニ成リ。星弁十二三。中心完筒、惣
 テ黄色。フノ葉形ニ種々アリ。花戸朝セン。或ハ獅子等ノ形ヲ以テ分之。又一種カン
 ツハキト云アリ。花葉異ナク、夕ノ開花ノ候、晚レテ冬ニ至ルノ不同アルノミ

トニツミラゴ
Topilago japonica 華

イヤソバニス
Fraxinella hayabusa 菊



オタカラコウ

深山ニ生ス。葉數冬葉ニ似テ平滑。形稍小ニシテ楕圓微尖リテ鋸齒アリ。葉間莖ヲ抽ク。二三四尺。半ヨリ上ニ二三小葉アツテ相ニ短梗花ヲ五生シ總ヲナス。一尺許。花共ニ壹音ノ如クニシテ蓋小。全花黄色。一穂莖柄帶紫色ナルアリ。花形異ナシ。

所屬未詳或ホ *Hyssago.* ノ屬ニ可収キ



草木部
二九二

メタカラコウ

草形態テオタカラコウニ似テ瘦且軟ナリ。花亦同シケレド其葉三或ハ二。完筒六
七ヲ常トス。又茎ニ紫色ヲ帯ルモノアリ

按止条ノ一種ニカ、ル



卷之十七

二九二

草木全書



此草ハ山ノ東ニ生ズル者ナリ。其葉ハ大ニシテ三ツニ分ル。花ハ筒状ニシテ六ツニ開ク。其色ハ紫ニシテ香アリ。此草ハ山ノ東ニ生ズル者ナリ。其葉ハ大ニシテ三ツニ分ル。花ハ筒状ニシテ六ツニ開ク。其色ハ紫ニシテ香アリ。



卷之十七

二九二

草木全書

草木全書

ヤマタバコ

琉球モツカウ

尾州大山ノ東ニ産ス。葉松又ワタシノ葉ノ如ク淡黄緑白色。春晚葉間ニ葉ヲ抽
 キ高三四尺二三ノ無柄葉アツテ柄ニ二三寸ノ穂ヲナシテ花ヲ開ク。萼筒様四丈
 缺筒ニ弁。或ハ四弁完筒五六ヲ以テ一花ヲナス。弁黄色雄蕊老茶褐色雌蕊深黄頭
 二裂ノ反ス。附金花郭大團

所屬未詳



ヤマタバコ



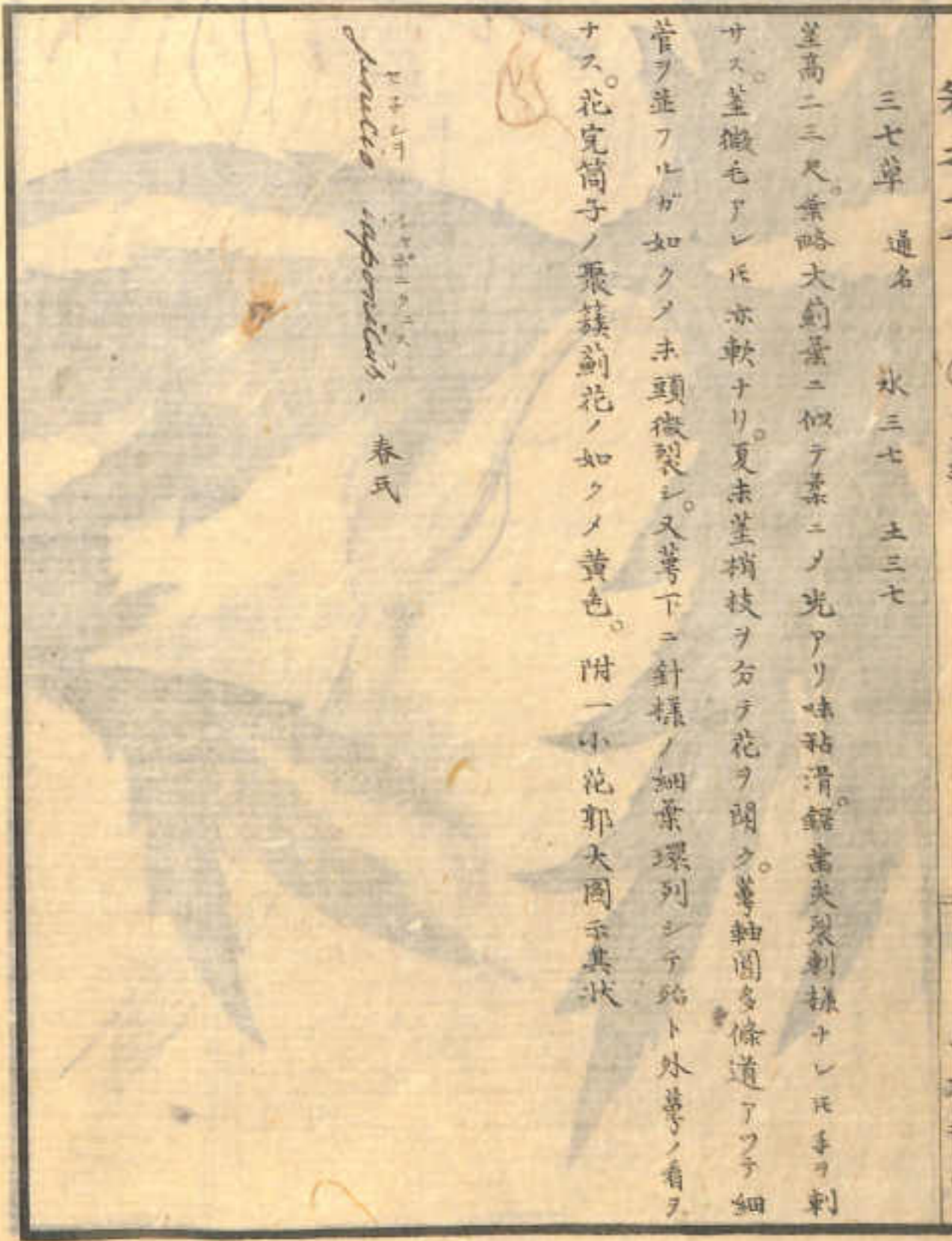
草形 タイミンガサノ如ク 高十四五尺。葉モ桐似レテ 軟刺頗高粗ニノ 彼ノ
 如ク 細鋸齒ナシ。茎ニ 暗紫葉暗紫斑アリ。花ハ タイミンガサノ類ト異ニテ 葉
 トモニツバブキノ花ノ如クニ 稍大星弁十餘片 筒共ニ黄色 唇紫 唇ノ 張長半
 ナルモノ 此苗ヲ サラシ 附一 缺筒花 本然 二完筒花 三開 唯葉葉見 約共
 一倍 固 春ニ 此類ヲ *anastata* ノ 族ニ 収メ *anastata japonica* ノ 名ヲ
 製シ ハ 大ニ 大ニ 大ニ 収メ 止ル 者ハ タノソノ 花形ニ 相
 似タルニ ヨルカ 穂カ ナラズ



住々山中ニ生ズル形上糸種ト曰ケル。草種小ニノ葉ノ缺刻深ク。莖淡緑白色ニ淡白斑點
 アリ。又葉ニ毛モアリ。花莖上糸ト同形此種花形ノ大小弁ノ狭濶等同ニカラサルモノアリテ
 葉状ニモ亦此異ナシトモ曰ク。一種ニ係ル故ニ大花形ヲ併セ同トス。共ニ
 シクハイサリノ名ヲ下ニテ上糸ト別コナス
 野属未詳

茎高二三尺。葉略大菊葉ニ似テ柔ニノ光アリ味粘滑。鋸齒夾裂刺縁ナレ花ヲ刺
サス。莖微毛アレハ亦軟ナリ。夏末莖梢枝ヲ分テ花ヲ開ク。萼軸圓多條道アツテ細
管ヲ並フルガ如クノ末頭微裂シ。又萼下ニ針様ノ細葉環列シテ殆ト外萼ノ看ヲ
ナス。花壳筒子ノ聚簇薊花ノ如クノ黄色。附一小花郭夫圖示其狀

Juncus japonicus 春氏



水前寺サウ

ハルタマ

三七草一種

暖國産ニシテ微ク寒ヲ畏ル。草状三七草ト一般ナレド。葉卵圓披針状ニシテ鋸齒アリ。
 テ缺刻ナシ。質柔ニシテ嚼キ食フニ尤粘滑。秋枝梢ニ花ヲ開ク。形色三七草花ト全ク
 同シ



此草ノ時以テハ...
 水前寺サウ
 ハルタマ
 三七草一種

カ、リア コルシ子ア

米里堅齋米ノ種。細茎三又ニ起エ。根葉有柄。葉ハ無柄ニメ長ク。本耳標ヲナシテ茎ヲ擁スル。殆ト油菜ノ葉ノ如ク。邊緣細齒起アレハ居止標ナラズ。茎葉結共ニ軟毛アリ。梢上數茎ニ分レ。各頭又分メ花アリ。萼鐘狀ニシテ本微ク膨レ。去十裂ニメ奇頭。花形三七草花ニ似テ色鮮紅。柱頭蝶鬚様ニメ黃赤色冠毛白色。以兩郭

大圖示諸支

カ、リア

コレシ子ア

カ、リア

カ、リア

ca calia

colimic

tugel

flonler

米里堅

カ、リア

カ、リア

按林氏 *ca calia*

Oxtelblis

ノ下ニ十五種ヲ舉ゲノ第九種ノ

カ、リア

カ、リア

カ、リア

カ、リア

ca calia

lanchipolin

lierblasie

Oxtelblis

状大ニ相似タレバ。他ノ形状ヲ略スレバ多ハツノ種ナラン



海邊沙上ニ生ス。莖長ク地ニ延キ。葉對生形柳葉ノ如クメ厚ク淡キ微鋸齒アリ。莖
 葉共ニ粗沙ニメ葉面微光アリ。葉腋枝ヲ出シ梢ニ花ヲ開ク。味ウタルマノ如ク又
 シホガゼニ似テ稍大ナリ。莖筒弁頭微缺アリラ完筒ト共ニ黄色ニメ約ニ黒点ヲ
 帯ブ

所属未詳



ハマダルマ
 葉對生形柳葉ノ如クメ厚ク淡キ微鋸齒アリ。莖
 葉共ニ粗沙ニメ葉面微光アリ。葉腋枝ヲ出シ梢ニ花ヲ開ク。味ウタルマノ如ク又
 シホガゼニ似テ稍大ナリ。莖筒弁頭微缺アリラ完筒ト共ニ黄色ニメ約ニ黒点ヲ
 帯ブ



ハマダルマ
 葉對生形柳葉ノ如クメ厚ク淡キ微鋸齒アリ。莖
 葉共ニ粗沙ニメ葉面微光アリ。葉腋枝ヲ出シ梢ニ花ヲ開ク。味ウタルマノ如ク又
 シホガゼニ似テ稍大ナリ。莖筒弁頭微缺アリラ完筒ト共ニ黄色ニメ約ニ黒点ヲ
 帯ブ

センボンヤリ

ムラサキタンホ

大丁草

葉地ニ就キ形略黄鶴菜葉ニ似テ缺刻サク。柄葉背共ニ軟絨茹毛アツテ色緑白。二
 三月葉間嫩莖ヲ出ス。四五寸。每頭一花ヲ開ク。色多クハ白又淡紫ナルアリ。星弁
 大低八ニノ形黄葩菜花ニ似テ微大。本筒様末口状ニノ頭三尖起。七本ニ二裂ノ細
 片アリ。郭大圓ヲ以テ示之。心共一莖頭微哆。中心花ハ似類一般ノ金花。兩花共ニ
 實破アリ。圓長麦粒ノ如クニノ冠毛ヲ具シ後茹トナツテ飛テ。葉ハ尖銳散片ノ鱗
 次ニナル。又肥前ニハ草差小ニノ紅紫花ナルモノアリ。附兩葉郭大圖

ワタナヒ

トメナトスナ

Purpiscum tenuifolium 春氏



セシジユギク

萬壽菊

春子生シ。莖ニ線條アリツテ高四五尺。葉互生形地榆葉ニ似テ差葉較狭小ニノ鋸齒
 尖銳。秋梢上枝頭ニ花アリ。萼筒様ニノ八九尖。星赤大ニノ子數。頭缺刻ナケレ氏波
 紋ヲナシテ平扁ナラズ。中心完筒花ヲ以テ堆塞ス。花頗ル大ニノ色深黃帶赤。看頗
 ル美ナレ氏花葉共ニ不佳ノ臭アリ。實破共莖毛ノ狀ニナヨリワケテ藤菊ト同シ可併見

第三種

タツタス

ユレタタ

ツツスクレヒテ

アフリカール

Taraxacum vulgare

optimum

apricinum

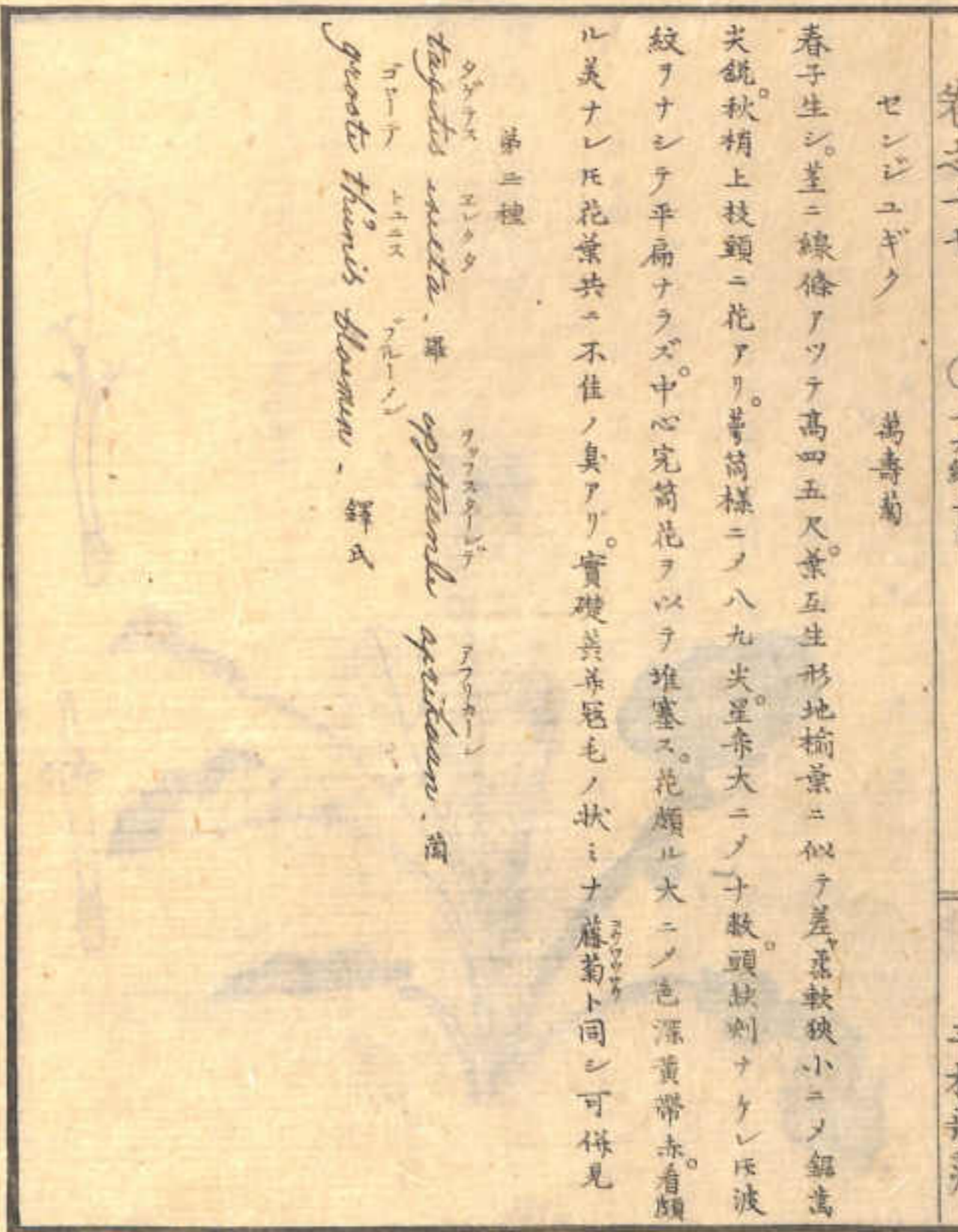
ユウキ

トニニス

フレイム

glaucostylis

鮮々



紅黄サウ

クジヤクサウ

藤菊

草状前条ノ如クノ差小ニノ柔軟直立シガタシ。莖筒様土尖。星弁大低五ニノ略石
 竹花ニ似テ鋸口ナクノ質厚シ。面深紅背黄色。實硬長フノ微扁。冠毛ニ代ルニ膜様
 ノ長短五片ヲ以テス。コレ此種ノ珠標 中心ハ完筒五裂ニノ反卷セズ。兩莖筒中ニ潜ム。此
 草不佳ノ香アルヲ亦前条ニ同シ 附 一 缺筒 二 完筒共一倍圖 三 兩莖郭大

圖

第一種

タゲナス ハトユラ
Tagetes patula、花
 カレイチ トユニス
Kliger's flowers、花
 ハルケンデ アフリカーン
Helianthus annuus、花



キンクハ アキノキリンサウ 劉寄奴草一種

山野ニ多ク。莖高サ一ニ尺。莖細ク強ク色紫黒。葉鶏兎腸葉ニ似テ糙沙アリ。枝梢上
 穂ヲナレテ花アリ。萼尖長重鱗様。花五弁披針状大テ五六分。中心完筒共ニ黄色。実礎
 麦粒状冠毛淡黄白色。又一種白花ノ品アリ

一種葉ノ鋸齒深クメ尖鋭ニメ糙沙ナク微。光沢ナルアリ。林氏云花微ク枝末撒謨
 ノ香アリ乾ケハ更ニ加ル。味苦熱ニメ利尿強壯瘰癧ノカアリテ。内蔵潰瘍胸病ホ
 ニ用テ。又尿道結石ヲ放泄シ。及創傷ヲ潔淨愈閉スルノ驗アリ

第十一種

ソリダゴ ヒルグユレア ニエロヒセ ゴエドルーダ
Solidago virginica . *virginica* *pauciflora* .



卷之十一
 十九種
 草木生



オキナグサ 青ヤギサウ
 キンクハノ一種ニノ直莖葉生。高一二尺。多葉密々散布ス。葉形柳葉ヨリ狭長ニメ
 殊ニ微細ノ鋸齒アリ。秋梢頭穂ヲナシテ花ヲ開ク。形キンクハト全ク同様。但葉弁
 微長シ

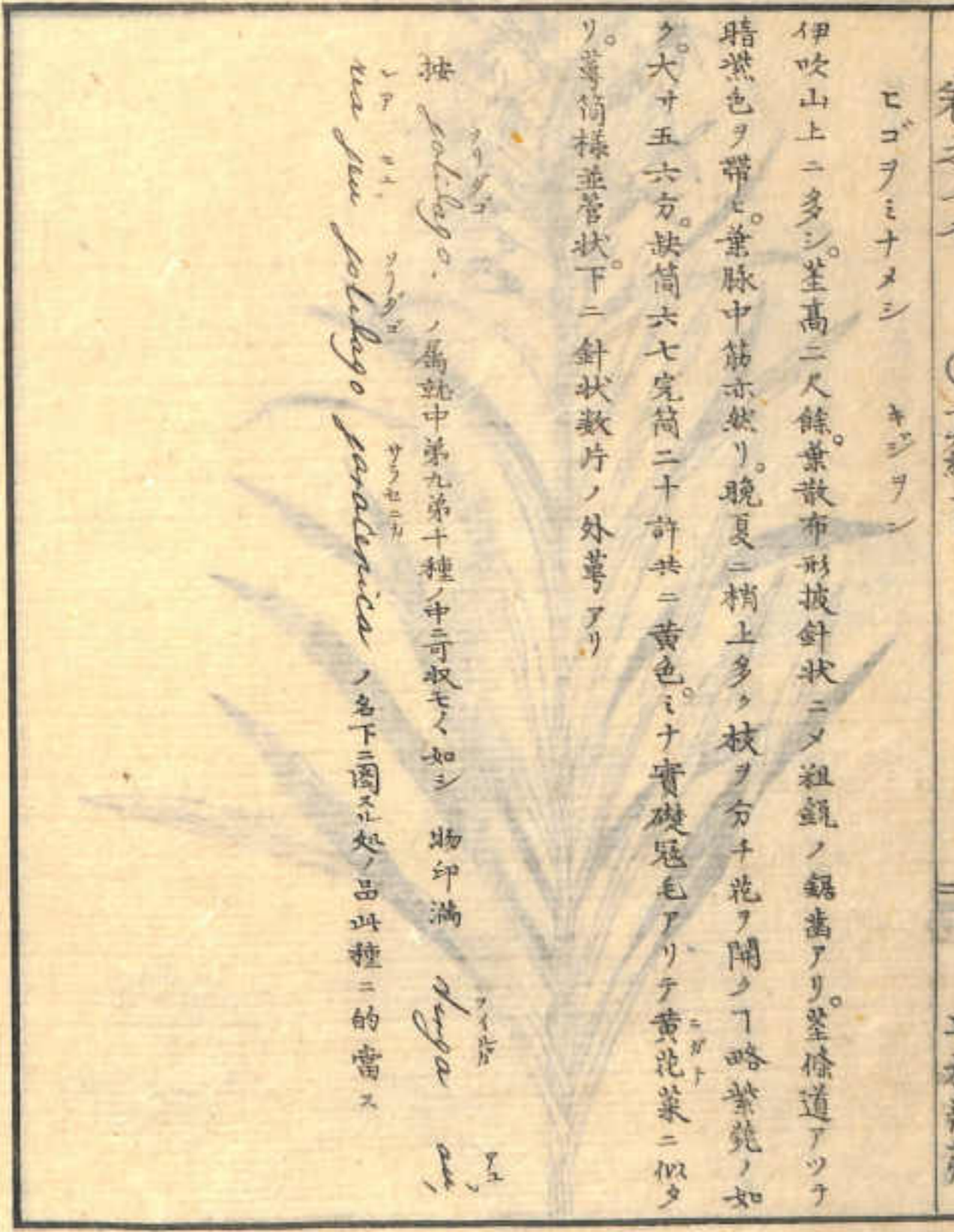


本草綱目卷之二十一
 四十一
 草木全書

ヒコヲミナメシ キジラン
伊吹山上ニ多シ。茎高二尺餘。葉散布形披針狀ニメ粗鋸ノ鋸齒アリ。茎條道アツテ
暗紫色ヲ帶ヒ。葉脈中筋亦然リ。晚夏ニ梢上多ク枝ヲ分チ花ヲ開ク。略紫莢ノ如
ク。大ナ五六方。缺筒六七完筒二十許共ニ黄色。ミナ實礎冠毛アリテ黄花菜ニ似タ
リ。萼筒様並管狀。下ニ針狀數片ノ外萼アリ

按 *poliogo* . ノ屬就中第九第十種ノ中可収モク如シ 物印滿 *duga* *re*

na ju poliogo paratensis ノ名下ニ因テ知ル品此種ニ的當ス



東北國ノ山中ニ生ス。春宿根苗ヲ生ス高四五尺葉ヲ五生ス。形艾ノ稍重ノ如ク五
六岐ヲナシ。厚大縫法ニメ邊ニ鋸齒アリ。七八月莖梢分枝草葉五出ノ黄花ヲ開ク
フキンクハノ如ク。後絮トナツテ飛ブ

按此種草大ニ葉狀亦同シカラサレモ花形ニ在テハ *Solidago* ノ屬ニ可收モ
ノ、如シ



ハコモサウ ノコギリサウ 薯
 一簇多莖高サ二尺許。細小葉鱗様ニ密列シ長一寸餘ニノ一葉ヲナス。莖葉柄共ニ硬細毛アツテ剛シ。ツノ葉状ニヨツテノコギリサウノ名ヲ得。梢上細亞二分ト多花有列ニ密簇ス。缺筒五弁頭三起大サ三分許。白色或淡紅色。中心完筒淡黄白色。每側ニ膜様披針狀片アツテ之ヲ護ス。實礎倒蛋形ニノ扁。柱頭為又黄色。功用薯鏡并茶性論等載之 附兩花部大圖

第十八種

アヒレハナ
 アヒレホルニム
Achillea millefolium 薯

ツメーン
 アヒレホルニム
Genus Leucanthemum 薯



路傍溝澗ノ側尤多ク生ス。苗高二尺餘。葉被覆花葉ニ似テ差小厚メ澁毛アリ。枝葉對生ニ節下ニアツテ莖微々膨ル。夏枝頂ゴトニ花ヲ放ク大サ二三分。萼披針狀ニ重ニノ十片。外者大。内者小。花瓣細碎ニメ白色。中心管筒ニメ粉黄色。生草之ヲ摘ノハ黑色ニ変スルノ殊標アリ

第二種

エシロフタ
アサヒノタ
Achillea ptarmica 草

ヒツノミ
タニフルム
Legum. Tambblum 草 春氏

按林氏所説形状允當ナラザレバ姑從春氏舊





向日葵

春實生シ莖高五六尺。葉心藏狀ニメ尖ノ三縱道居止アリ。莖葉共ニ細刺毛アリテ糙滑ス。梢上花ヲ開ク大々六七寸。周邊披針狀弁ニメ無共。中心完筒子花ニメ惣テ黄色。萼亦心藏狀ニメ尖ツテ及垂シ數重鱗状ス。此花常ニ點頭シテ日光ニ向アリテ以テヒマワリノ名アリ。一種朝鮮種アリ花葉ノ狀大異ナリ。此全植物ヲ大ナリ。

第一種 *Helianthus annuus* 第二種 *Helianthus scaberrimus* 第三種 *Helianthus scaberrimus* 第四種 *Helianthus scaberrimus* 第五種 *Helianthus scaberrimus* 第六種 *Helianthus scaberrimus* 第七種 *Helianthus scaberrimus* 第八種 *Helianthus scaberrimus* 第九種 *Helianthus scaberrimus* 第十種 *Helianthus scaberrimus*

舶来種ニノ汎クカミルヲノ名ヲ傳フ。細莖高ヤ二三尺。葉野艾蒿葉ノ如ク細クノ
 對生シ。莖梢疎ニ枝ヲ分チテヒロカリ。夏毎頭一花ヲツク。略筒蒿花ノ如クメ小葉
 鱗様ニメ尖及削スル八九片ヲ以テ圍繞メ鐘狀ヲナシ。鐘下蒂上ニ同形ノ小片ハ
 九箇。又鐘ノ内側花瓣ヲ圍シテ同様ノ小片數重ニ列ス。ソノ狀一家ノ疎態アリ。以
 倍過示星瓣潤短頭ニ齒削アツテ細爪無莖ノ八九片。如キアレレ。中心花ノ一
 大ニ異ニシ。同リ實ニマラ色深黄ニメ本暗紅。中心完筒多花ヲ以テ堆塞ス。子室委
 有マザレバ。鮮シテ假ニマラ色深黄ニメ本暗紅。中心完筒多花ヲ以テ堆塞ス。子室委
 粒形ニメ扁ニメ一稜アリ。一柱頭ニ裂及卷メ黄色。其体暗紅形常套ナレバ冠毛ナ
 ク。但實硬ノ外側ニ纖長ノ一瓣アリ。又實熟メ扁薄捲圓テ内ニカハ中心一條道アリ。
 色黒褐其狀九ナラズ。共ニ此種ノ殊標ニカハ。近年大葉ノ一種ヲ米里堅ヨリ舶来ス。
 後篇載之宜併見 附一完筒一花弁並外側一瓣 二熟実共部大圖 三莖ニ
 倍圖

第一種

コレラニス

Coelops

フルチシラタ

verticillata

カラシムブラーガフ

Kiamblady

ウツムサード

plantaginifolia

蘭



三
 二
 一

タムラサウ

玉ホウキ

根葉ゴクタイノ如クメ。分裂缺刻殆ト鱗様ヲナシ毛茸ナク。葉間莖ヲ抽ク。三五尺。梢葉ハ缺刻愈多ク。葉腋枝ヲ分チ。七八月毎梢花ヲツクル。薊類ノ如ク。花形亦大ニ同フシテ淡紅紫或ハ白色。中心完筒ニシテ大ニ。雌雄両莖全ク具シ。邊縁亦完筒状ナレ氏稍小ニシ。兩莖實礎ヲ不具モノ多ク。莖亦薊様ナレ鱗ノ尖邊ニ褐色ノ毛アリ。冠毛赤褐色ニシテ微剛シ。

第五十二種

セントアローヤ
 Centaurea Centaureoides. 華

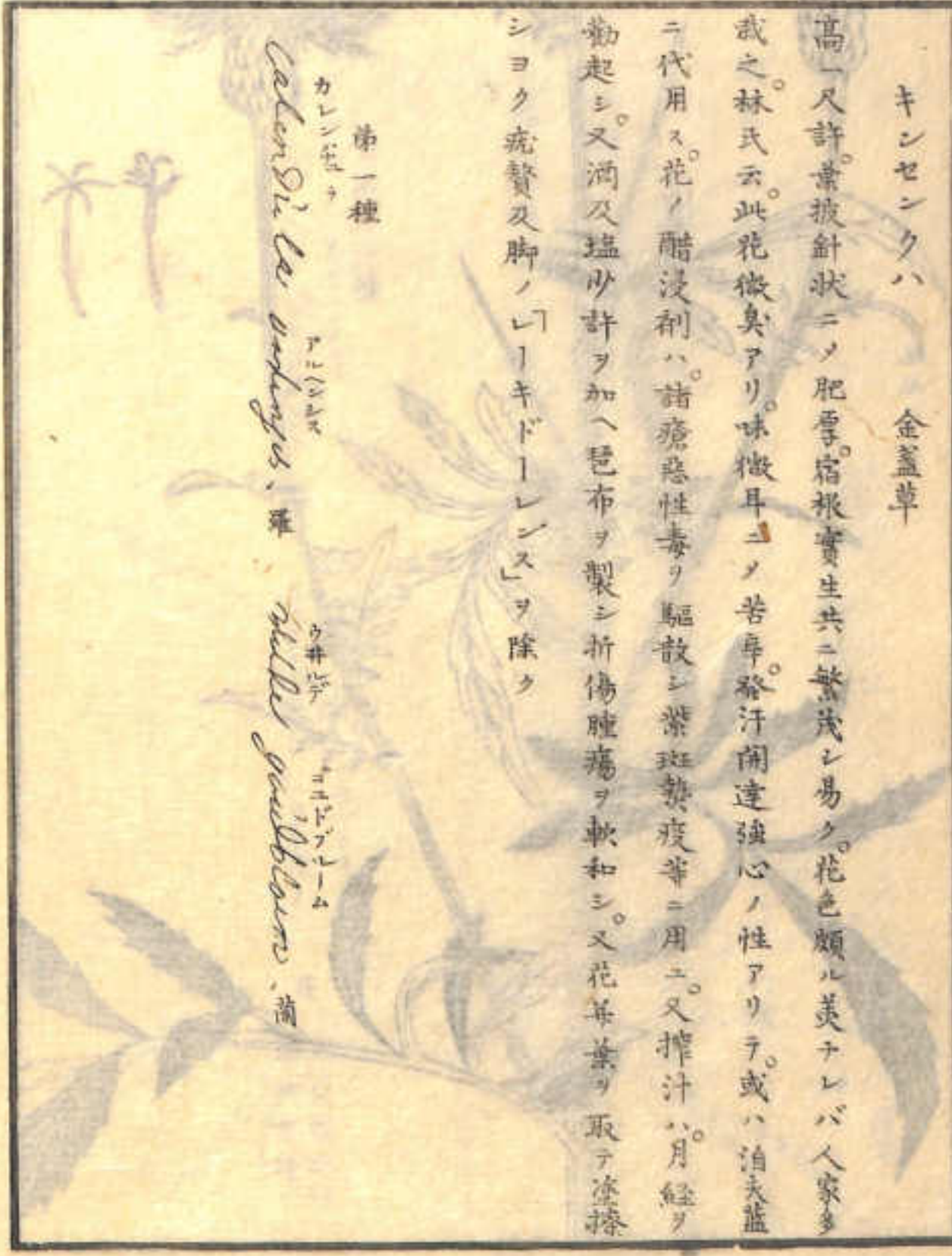
マギイロセ
 apuljha cantau. 華

印度國物印
 滿共可證



高一尺許。葉披針狀ニノ肥厚。宿根實生共ニ繁茂シ易ク。花色頗ル美ナレバ人家多
 或之。林氏云。此花微臭アリ。味微耳。ニノ苦辛。發汗開達強心ノ性アリテ。或ハ泊夫蓋
 ニ代用ス。花ノ醋浸劑ハ。諸瘡惡性毒ヲ驅散シ。紫斑熱疫等ニ用ニ。又搾汁ハ。月經ヲ
 勤起シ。又酒及塩少許ヲ加ヘ。罌布ヲ製シ折傷腫瘍ヲ軟和シ。又花葉ヲ取テ塗搽
 シヨク疣贅及脚ノ「レ」キドールニス「ラ」ヲ除ク

第一種
 カレンヂヤナ
Calandula arvensis
 アレンヂヤナ
 ヲ井ヤナ
 ニニアソノヤナ
 Miller *gaublaure* 蘭



此種ノ花ハ... 葉ノ長ク... 花ノ大ニシテ... 根ノ肥厚シ...

大葉キンセンクハ 或云蘭種

已上二種草狀大抵同クレレ。前条種ハ草蓋小ニシテ葉ニ尖鋭ナル微鋸齒アリ。葉ニ毛茸少ク。本条種ハ草蓋大ニシテ葉ニ鋸齒殆トナキカ如クメ毛差多シ。花ニ大小アレレ共ニ赤黄色ヲ常トス。又本条種ニハ黄色ニシテ微赤ヲ帶ルモノアリ。花形ニナ一般ニシテ星糸大低ニ襲。尖ニ三尖起ヲナシ。頭ニ裂ノ一。小柱アリ。子室ヲ具シ。冠毛ナシ。ソノ外位ノ子室ハ大ニ内位ノ子室ハ小ナリ。中心完筒多花。瓣褐赤帶紫。雄葯黄色。雌柱ハ頭褐赤色。柱狀ニシテ子室ヲ不具。附一星瓣ニ完筒共。即大圖

第二種

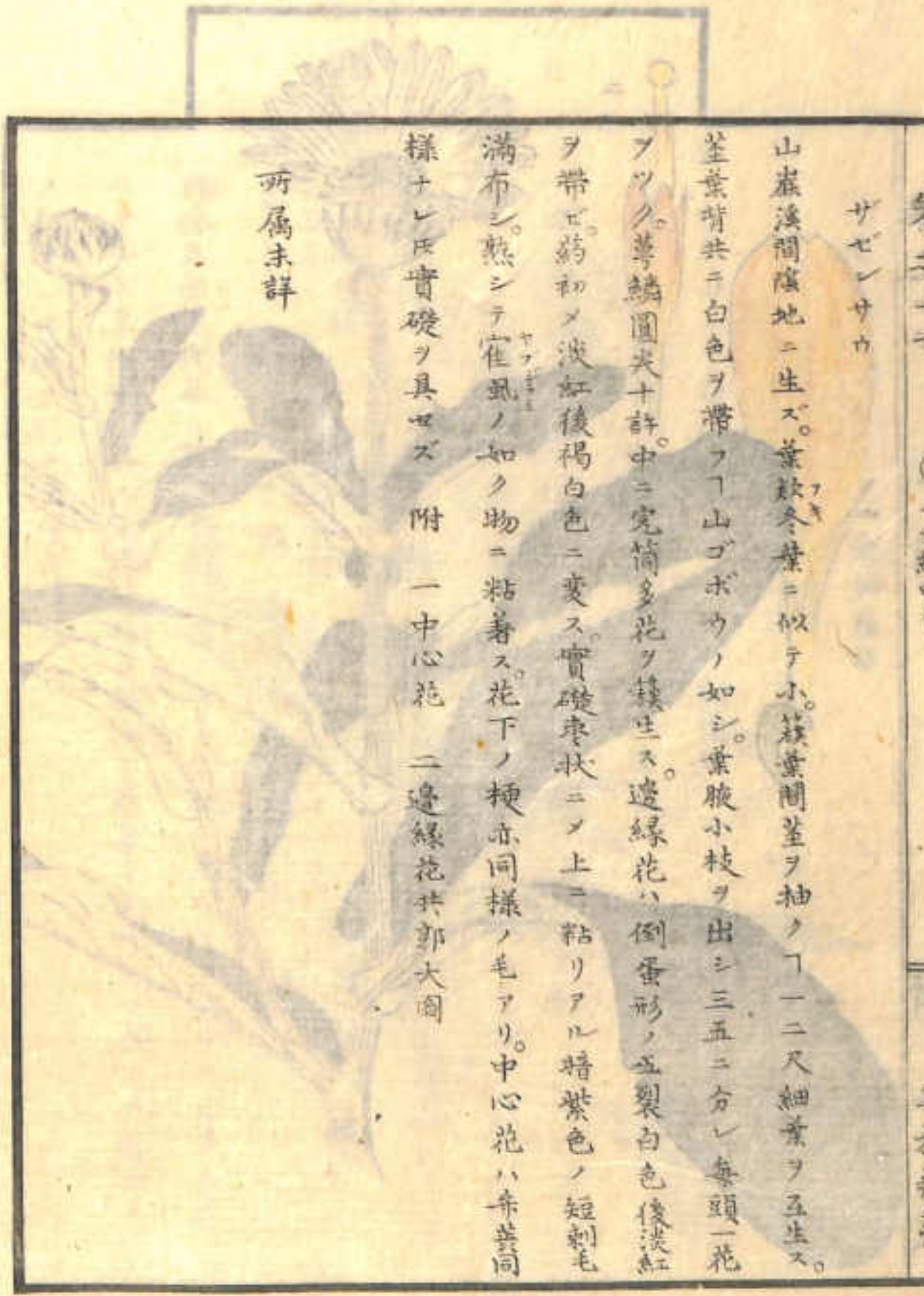
カレドニア シラビレナリス クムノ コウドケルム
Calandula officinalis 種 *various* *pauciflora* 蘭

按林氏第一種第二種ノ方別ハ花ノ大小葉狀ノ不同トニヨレレ。亦其子室ノ状ニアルヲ概標ニ載メ。今本邦種ヲ檢ルニ其事ヲ見ザレバ或ハ的當ナラザルノ疑アレレ。姑ク別之テ後考ヲ俟ツ



山嶽溪間陰地ニ生ス。葉數冬葉ニ似テ小。葉間莖ヲ抽ク。一ニ尺細葉ヲ互生ス。莖葉背共ニ白色ヲ帶フ。山ゴボウノ如シ。葉腋小枝ヲ出シ三五ニ分レ。每頭一花ヲツク。萼鱗圓尖十許。中ニ完筒多花ヲ簇生ス。邊縁花ハ倒蛋形ノ五裂白色淺淡紅ヲ帶ビ。萼初メ淡紅後褐白色ニ変ス。實礎枣狀ニノ上ニ粘リアル暗紫色ノ短刺毛滿布シ。熟シテ在風ノ如ク物ニ粘着ス。花下ノ梗亦同様ノ毛アリ。中心花ハ弁葉同様にレ實礎ヲ具セズ。附 一中心花 二邊縁花共部大圖

所属未詳



山嶽溪間陰地ニ生ス。葉數冬葉ニ似テ小。葉間莖ヲ抽ク。一ニ尺細葉ヲ互生ス。莖葉背共ニ白色ヲ帶フ。山ゴボウノ如シ。葉腋小枝ヲ出シ三五ニ分レ。每頭一花ヲツク。萼鱗圓尖十許。中ニ完筒多花ヲ簇生ス。邊縁花ハ倒蛋形ノ五裂白色淺淡紅ヲ帶ビ。萼初メ淡紅後褐白色ニ変ス。實礎枣狀ニノ上ニ粘リアル暗紫色ノ短刺毛滿布シ。熟シテ在風ノ如ク物ニ粘着ス。花下ノ梗亦同様ノ毛アリ。中心花ハ弁葉同様にレ實礎ヲ具セズ。附 一中心花 二邊縁花共部大圖

ホシクサ

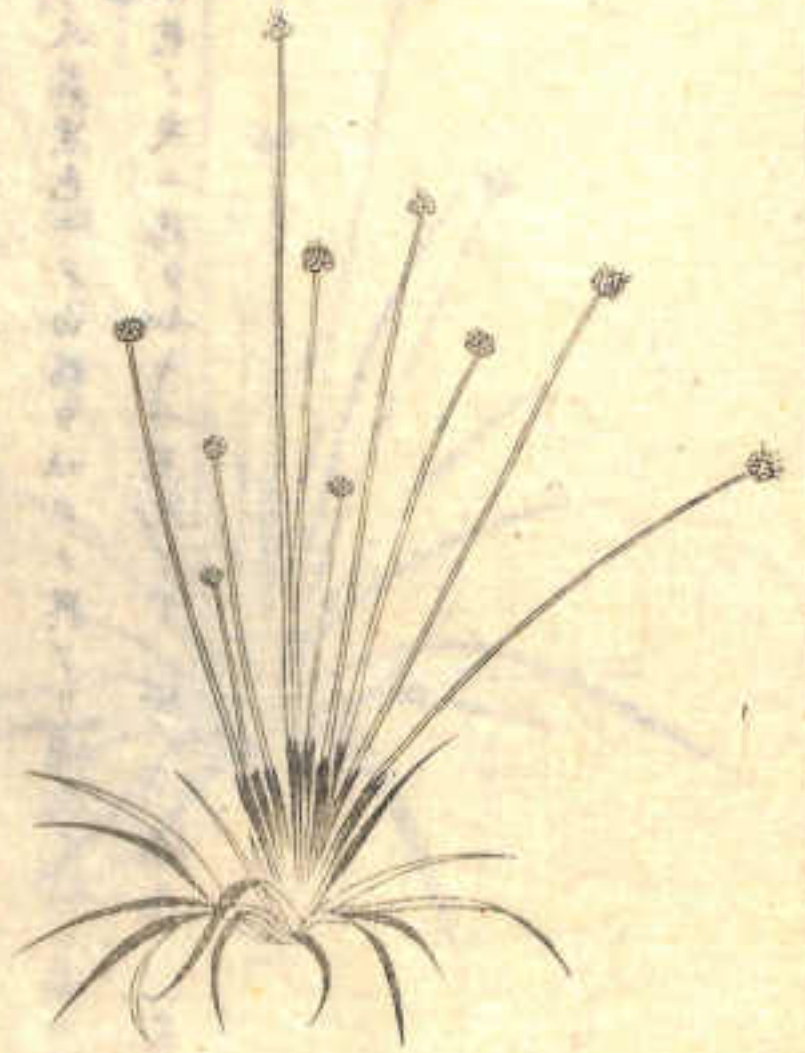
穀精草

池澤田中ニ生ス。葉細長地楊梅葉ニ似テ一科數十葉。叢生長三五寸。秋ニ至テ叢葉間數莖ヲ抽ク。莖本ニ節アリテ長五六寸。肥大ナルハ尺許ニ至ル。莖頂圓尖ノ一小穂ヲ結ブ。穂ヲ鱗状莖ノ重疊ニナル。每鱗中各一花アリ。ソノ邊縁ニアルハ雌花ニメ中心ナルハ雄花ナリ。雄花ハ滿斗状ニメ上邊大小六裂シ。心端淡褐色ノ筋アリ。又裂片下ニ黄赤ノ三点アリ。苞アツテ之ヲ包ム。色淡緑ニメ黒葎アリ。雌花ハ大小五苞。色如雄花ヲ以テ實礎ヲ包ム實礎捲圓ノ三箇相接合メ中心一柱アリ。頭三裂ニメ白色一種莖高サ一尺ニ餘リ。穂亦大ナルモノ勢州尾州等ニアリ。又舶来ノ品ハ此大葉種ト同シ 附 一 全花 二 雄花共部大圖

西名未詳



草類 三葉草類 大圖



此大葉種ト同シ 附 一 全花 二 雄花共部大圖

一

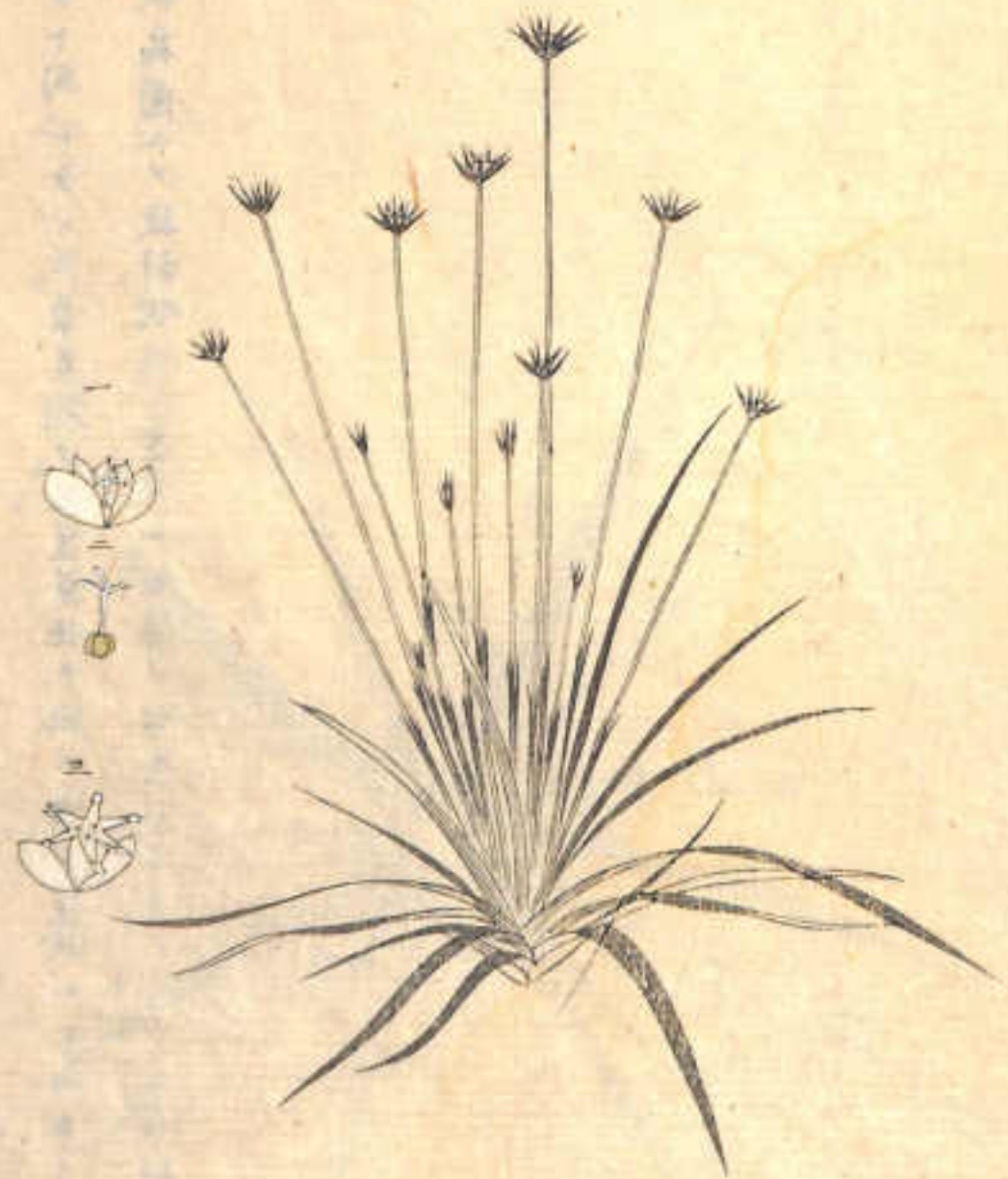
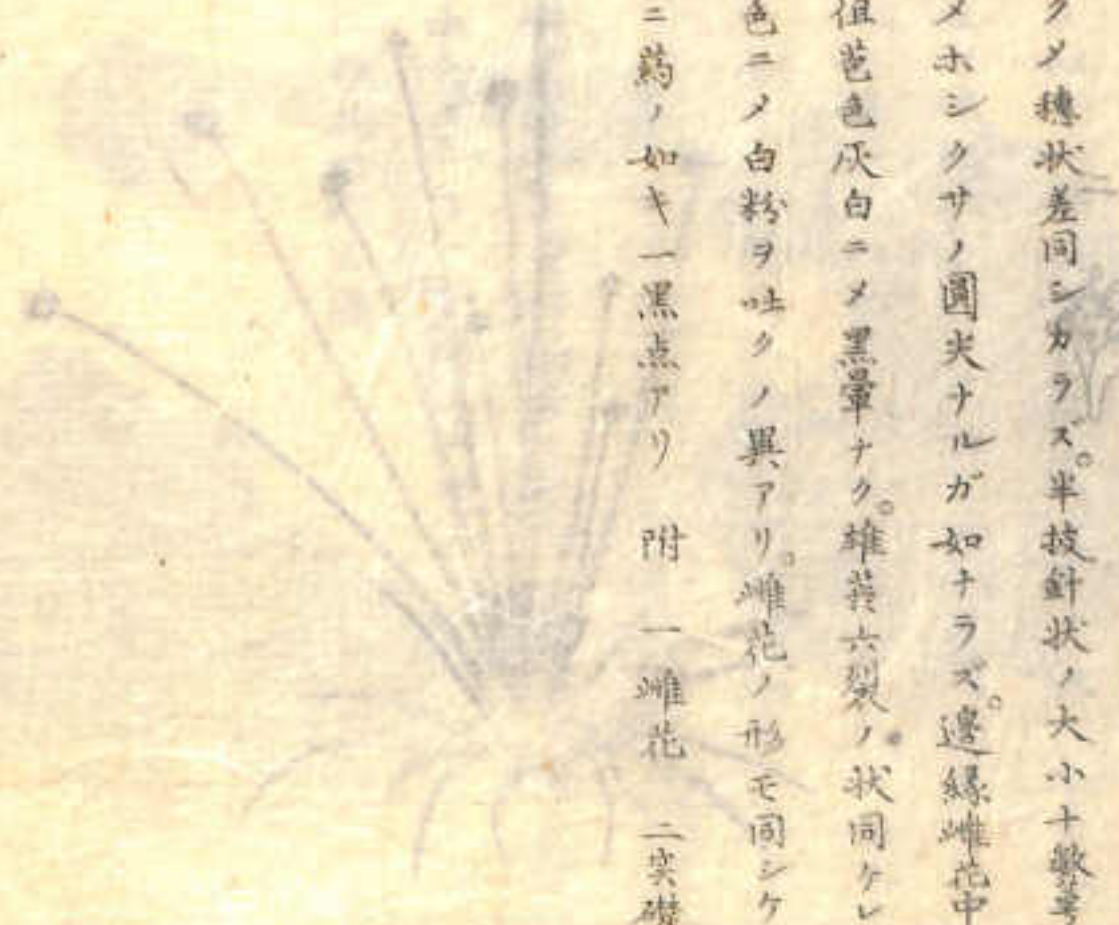
二



イヌノヒゲ

菽精草一種

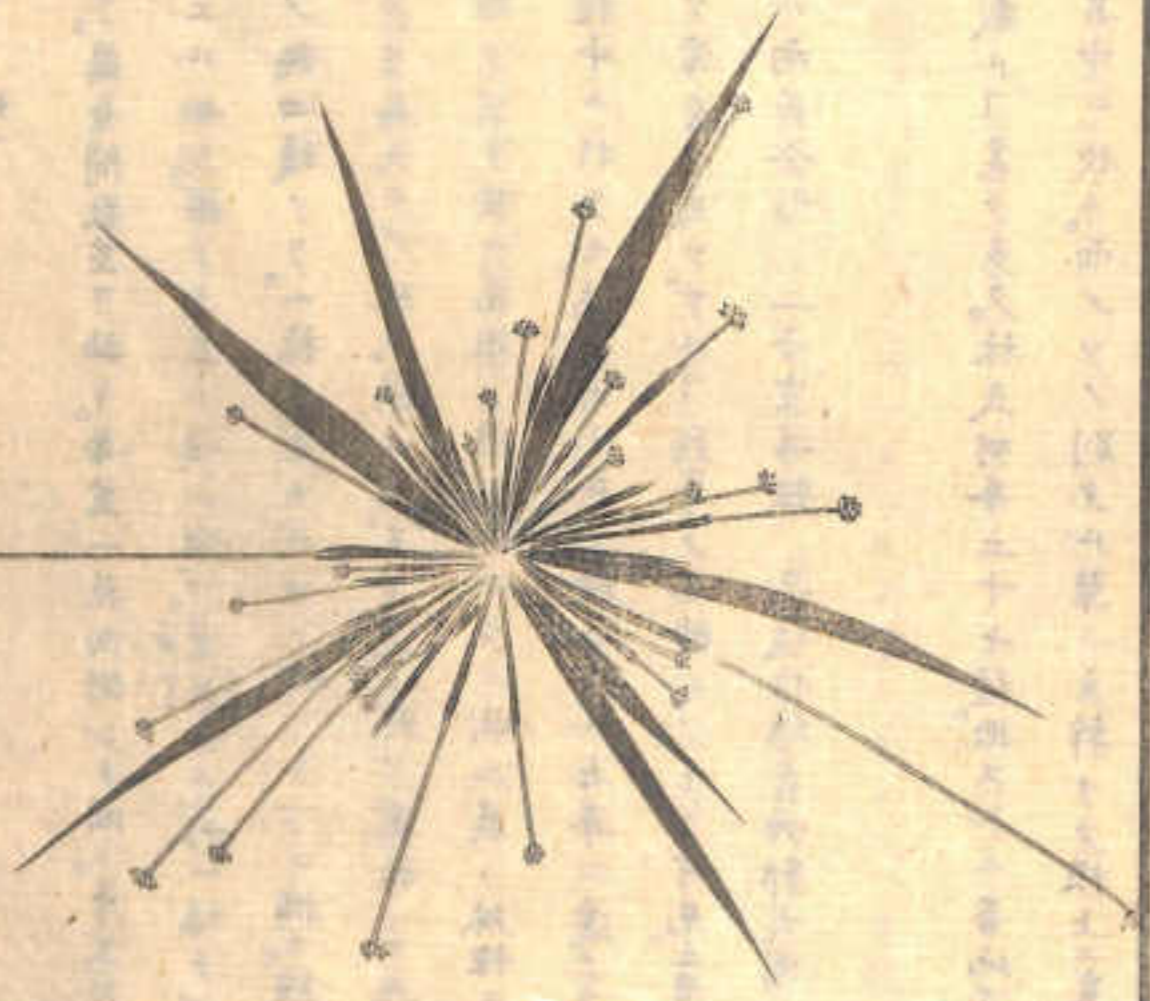
上各種ト同処ニ生シ。草状亦同シクノ穂状差同シカラズ。半披針状ノ大小十數等
 アツテ上ニ穂アリ。ソノ状扁圓ニメホシクサノ圓尖ナルガ如ナラズ。邊縁雌花中
 心雄花并花形等ホシクサト同シ。但苞色灰白ニメ黒暈ナク。雄蕊六裂ノ状同ケレ
 氏ソノ中心ニ三黒点アリ。又葯黒色ニメ白粉ヲ吐クノ異アリ。雌花ノ形モ同シケ
 レ氏苞色ニ黒暈ナク。又小苞ノ尖ニ葯ノ如キ一黒点アリ 附 一雌花 二実破
 并柱 三雄花共邦大圖



イヌノヒゲ

上条一種

草イヌノヒゲト同ジケレ氏。葉差潤ク。且茎葉共ニ地ニ布テ星状ニヒロガリ更ニ
高起セス。穂状扁圓ニメ披針状様ノ萼ナク。兩花ノ形色ハイヌノヒゲト一般



草イヌノヒゲト同ジケレ氏。葉差潤ク。且茎葉共ニ地ニ布テ星状ニヒロガリ更ニ
高起セス。穂状扁圓ニメ披針状様ノ萼ナク。兩花ノ形色ハイヌノヒゲト一般

スミレ スモトリバナ 地丁

葉長柄披針狀ニノ細鋸齒アリ。葉葉間數莖ヲ抽キ。每莖一花向側シテ開ク。萼五片
 花不存五弁。ソノ形象ノ通知スル如シ。距アリ長ク後ニ出ヅ。莖葉亦花形一様ナレ
 氏距差短シ。子宮長柯子狀ニノ鈍四稜アリ。一柱直立セズ少ク折レテ下ニ傾キ。頭
 頂平扁ニノ一側微シ低シ。雄莖莖扁大ニノ短ク。蒴亦扁。五莖聚テ柱ヲ圍擁シテ花
 心ニ立ツ其後位ノ二莖ハ一距アツテ共ニ花距ノ内ニ入ルソノ狀此屬ノ殊標ニ
 係ルソノ葉形大低一様ナル種中ニ於テモ。花ノ大小色ノ種々アル每莖ニ違アラ
 ガレ氏。ソノ形ニアツテハミナ常葉ヲ失ツザルヲ列挙ノ各種ニツイテ可見。主用
 菜鏡莖菜ノ下ニ載ス 附 一兩莖全形 二子宮并柱 三後位雄莖共郭大圖
 フイクラ *Scilla* 莖 常種ノ名ヲ下スノ品ハ莖
 按西書 *Scilla* ノ種類ヲ載ルヲ甚タ多ク。林氏所奉二十七種。概スルニ吾地丁
 莖菜ノ類ヲ惣括シテミナ其中ニ收ム。而メソノ別タル草ニ主幹ナク根上ニ直

ニ葉柄花莖ヲ出ス品。或ハ主幹延テ直上シ又ハ地ニ塌スル品。或ハ葉形ノ長圓
 托葉ノ不同。又花色ノ種々ナル。芳香ノ有無アル等ニヨツテソノ種ヲ分テ氏。紛
 ヲトシテ諦認シガタク。且博ク引用スルノ圖說アレ氏。其書ニ延クレバ參校ニ
 由シナシ。故ニ種名ヲ一々セズ。蓋シ彼地 *Scilla* 常種ノ名ヲ下スノ品ハ莖
 菜ノ方ニアツテ地丁ノ種ニアラズ。然レ長葉無幹ノ品亦數種ヲ載レバ。地丁ノ
 類ヲ併スヲ勿論ナレ氏。余未ダソノ品ノ精圖ヲ見ザレバ精詳ナルヲ不能。故ニ
 今近道普ク見ル處ノ數種ヲ圖載シテ。姑ク後考ノ基ヲナス





今世山...
 花...
 葉...
 根...
 實...

此...
 花...
 葉...
 根...
 實...



此...
 花...
 葉...
 根...
 實...

此...
 花...
 葉...
 根...
 實...

蝦夷産スミレ

常種ノ地丁ニ似テ葉未尖銳鋸齒亦深ノ尖リ色帶白。多ク簇生一窠ヲナシ。花茎亦多ク出。他種ヨリ早ク花ヲ開ク。色紫碧尤可觀



大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日
大正十一年四月一日

オホ葉スミレ スミレサイシン 藍

深山樹陰ニ生ス。葉圓長ニノ尖リテ鋸齒アリ。長三四寸幅二寸許柄亦長シ。一葉多
 葉ヲ簇生セス。春葉ト共ニ花ヲ出ス。形地丁花ニ同ノ藤花色子室柯子状一柱以挿
 ノ如ク。莢亦地丁ト同シフノ只後ノ雄莢ニ距ヲ見ルナシ



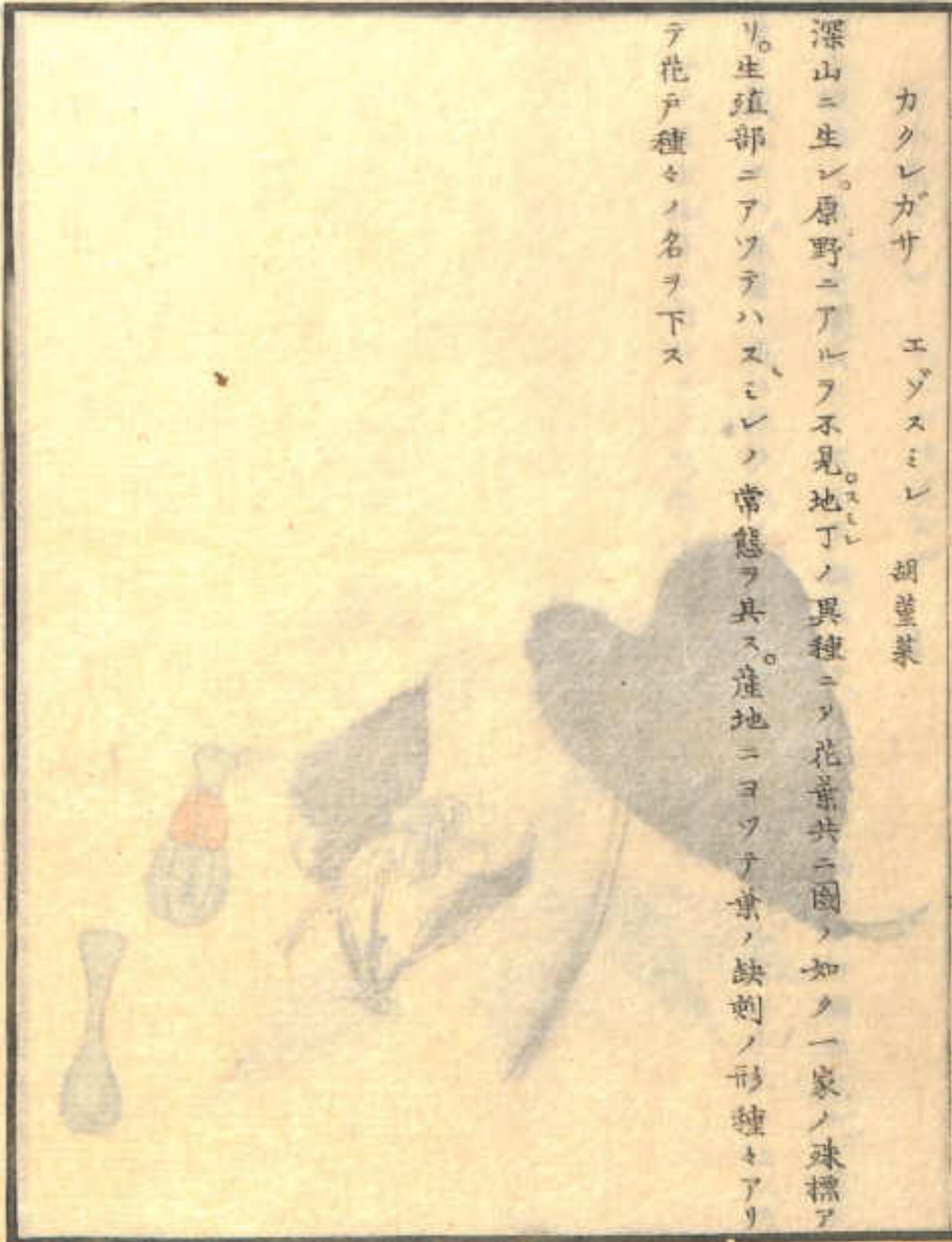
深山ニ生ク。葉圓長ニノ尖リテ鋸齒アリ。長三四寸幅二寸許柄亦長シ。一葉多
 葉ヲ簇生セス。春葉ト共ニ花ヲ出ス。形地丁花ニ同ノ藤花色子室柯子状一柱以挿
 ノ如ク。莢亦地丁ト同シフノ只後ノ雄莢ニ距ヲ見ルナシ

カクレガサ

エゾスミレ

胡莖菜

深山ニ生シ。原野ニアルフ不見地^{スミレ}丁ノ異種ニツ花葉共ニ圖ノ如ク一家ノ殊標アリ。生殖部ニアソテハスミレノ常態ヲ具ス。産地ニヨソテ葉ノ缺刻ノ形種々アリテ花戸種々ノ名ヲ下ス



カクレガサノ花ハ...



カクレガサノ葉ハ...

木曾又吾柳津ノ蘆場等ニアリ。莖直立一尺餘。地丁ノ如キ葉ヲ互生シ、每柄針状ノ
 二托葉アリ。夏梢葉腋毎ニ梗ヲ出テ一寸許。頂ニ一花ヲ開ク。形莖葉花ノ小ナルモ
 ノ、如ク。色白質ニ淡紫暈アリ。生殖部亦同シ。莖漸長スレハ二三尺ニ至リ。多ク
 枝ヲ生レバ柔荑柳トモ或ハ地ニ伏ルモアレバ。枝猶高起ノ莖葉ノ塌地ノモノ
 ト大ニ不同。惣テ地丁ノ類ノ多花ナル者。後ニハ花弁ナク直ニ実ヲ結フモノアリ。
 此種ニ在テハソノノ尤著キヲ以テ。コ、ニソノ詳状ヲ載ス。ソノ無花瓣ノ莖ハ上
 邊ノ一葉ト下邊ノ二葉トハ水ニ瓜アツテ僅ニ距状ヲナシ。子室麦粒状ニソノ三稜
 頭尖鈎ノ如ク勾リ。莖内ニ雄蕊二三或ハ每莖内異ナル者モ全状ヲ不具アリ。藥白色中心黄色ナレ
 比膜様ノ平扁ナルモノニメ多ク粉ヲ貯ルナク。殆ト假蕊ノ如ク然リ。ソノ子室
 老ルニ至テ三裂シテ細子ヲ飛ス。ハ他ノ実ト同シケレバ。ソノ実モ地ニ下ツテ
 亦生スル。アリア未檢。ノ子室半熟者ニ未熟者ニ莖内所在之莖三等ノ郭大圖
 ヲ出シテソノ状ヲ示ス

第九種

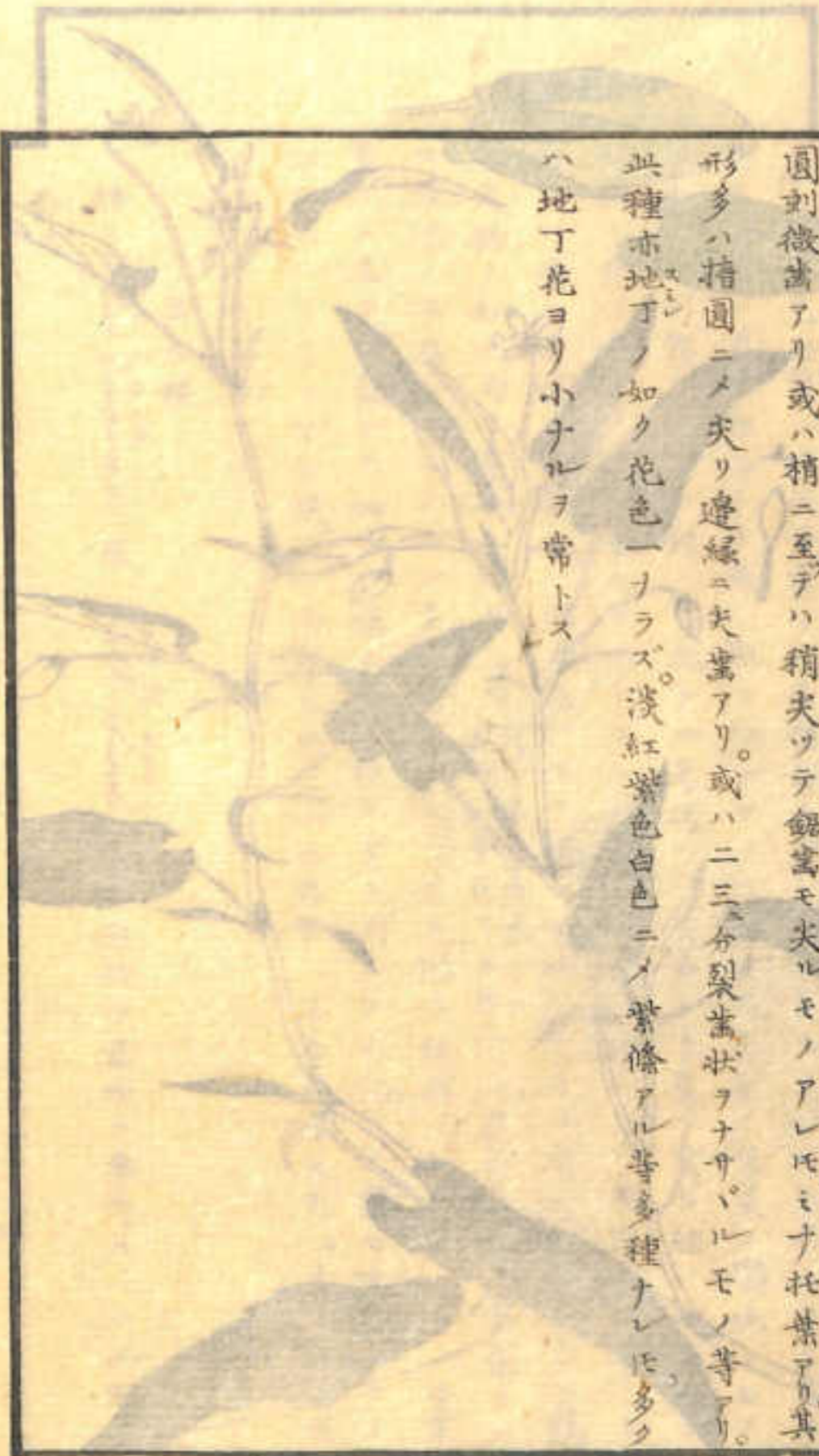
接 ^{ヒヨウ} ^{カニナ} *Stella Cannula* ^{ウサビデ} ^{ヒヨール} *Stella Sieb.* 蘭ノ形状印葉圖ヲ参考スルニ此種ニ
 合ス



六十
 草木土表

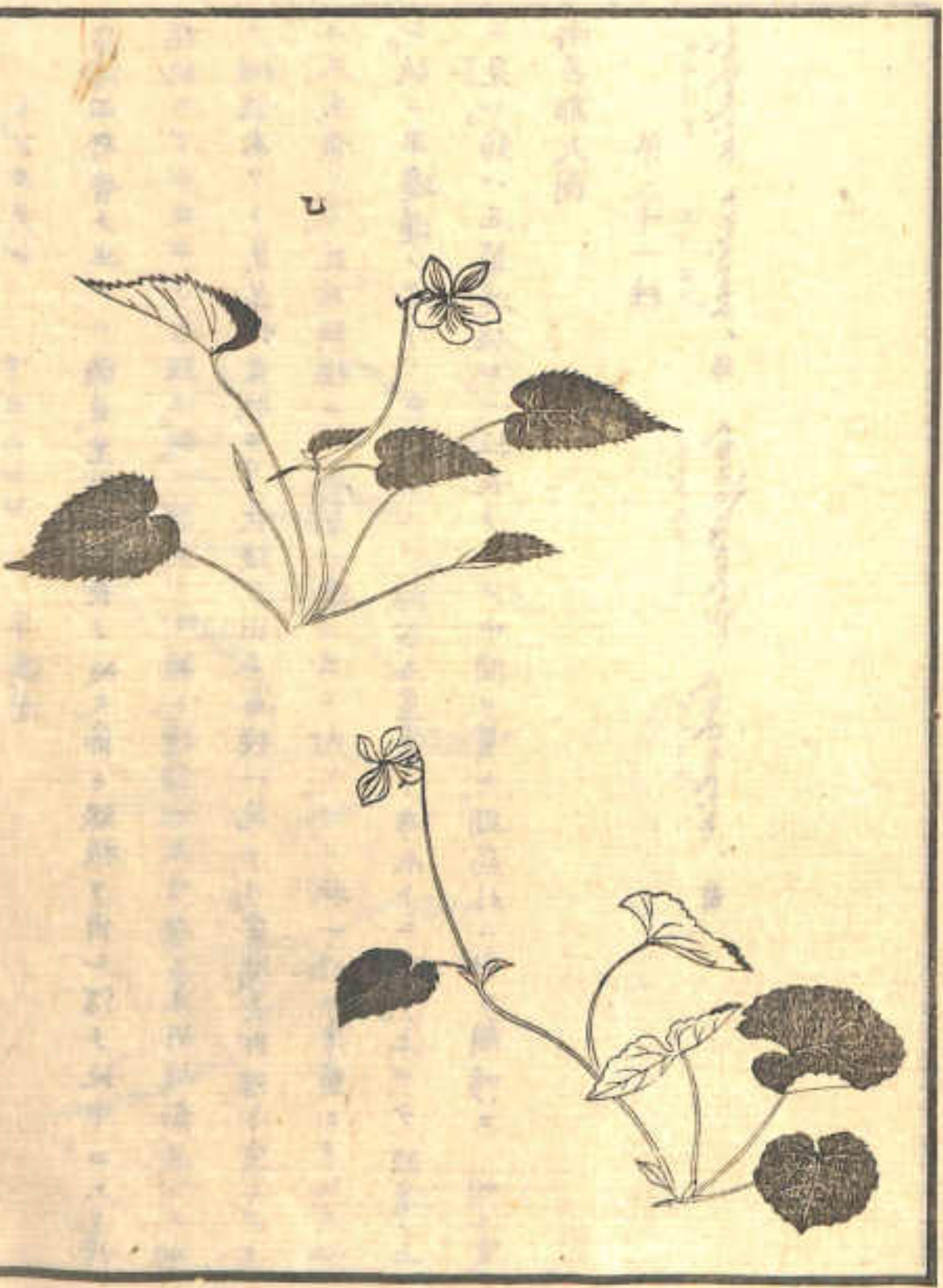
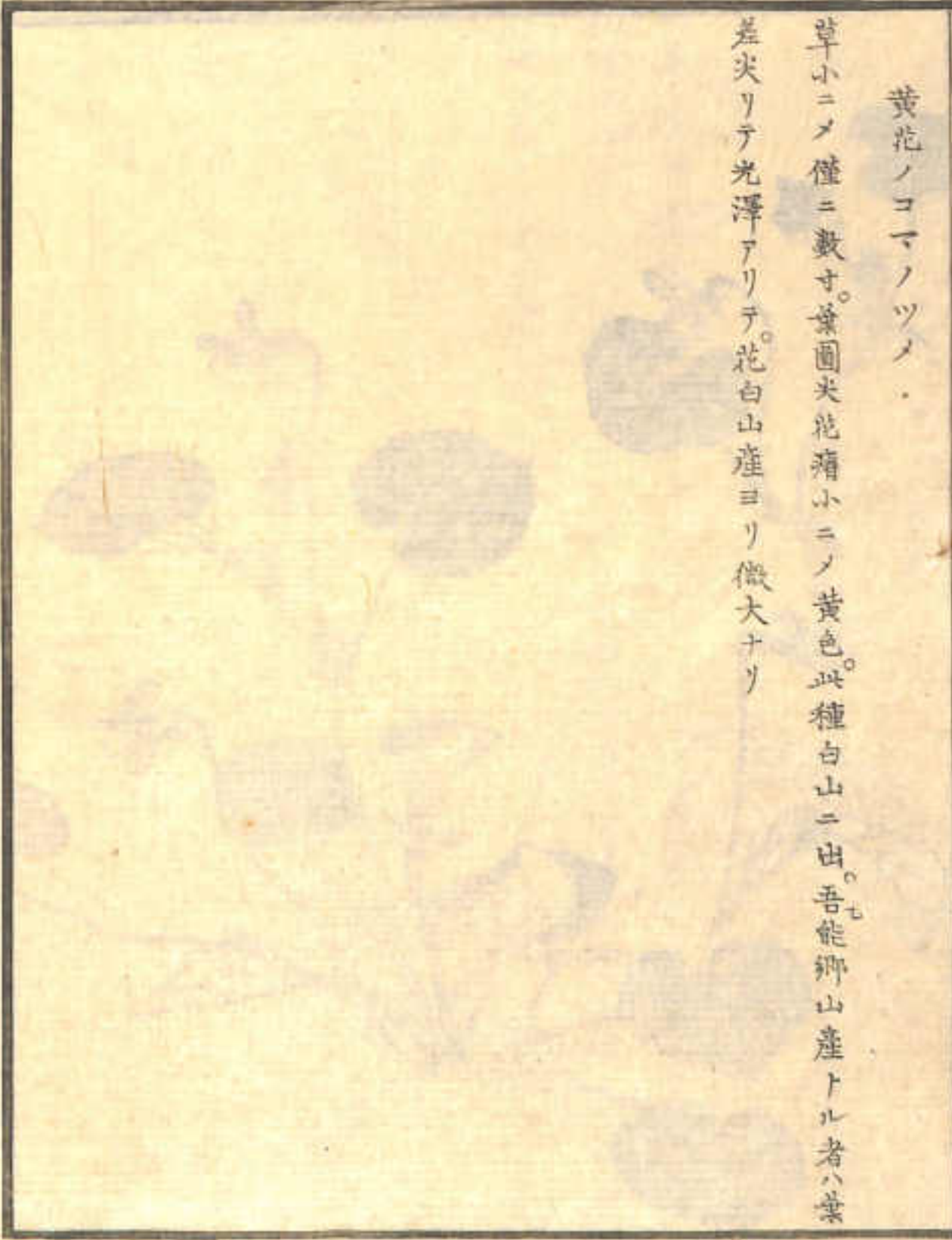
ツボスミレ コマノツメ 堇菜

茎或ハ五六寸ニメ草生。或ハ長ノ地ニ堀シ殆ト蔓生ノ如キモアリ。根葉大低圓ノ
 圓刻微齒アリ。或ハ稍ニ至テハ稍尖ツテ鋸齒モ尖ルモノアレト。ミナ托葉アリ。其
 形多ハ指圓ニメ尖リ邊緣ニ尖齒アリ。或ハ二三分裂葉状ヲナサバルモノ等アリ。
 此種亦地^{スミレ}下ノ如ク花色一ナラズ。淡紅紫色白色ニメ紫條アル等多種ナレト。多ク
 ハ地丁花ヨリ小ナルヲ常トス



黄花ノコマノツメ

草小ニメ僅ニ數寸。葉圓尖花瘠小ニメ黄色。此種白山ニ出。吾能郷山産トル者八葉
差尖リテ光澤アリテ。花白山産ヨリ微大ナリ



庭際田野普ク生スル雜草。莖就地テ長ク延ビ。節々縁根ヲ出シ深ク地中ニ入り。片根地ニアルモヨク生殖ス。故ニ除クニ尤難シ。擡頭四五寸葉互生形披針狀ニメ細ク細鋸齒アリ夏茎梢葉腋ヨリ長梗ヲ出シ每梗一花アリ。萼圓長即裸子室ニメ上ニ五尖葉アリ。花缺筒様ニメ五裂一邊ニ並ビ向ヒ。ソノ狀一花ヲ半截シタルガ如シ。故ニ半邊蓮ノ名アリ。色淡紫ニメ雄蕊五莖等ト弁ハトニ出テ。上ツテ缺邊ノ上ニ見レ。葯ハ五箇連併シ。一柱長クソノ中間ヲ貫キ。頭葯外ニ出テ開哆ス 附子室

兩善那大圖

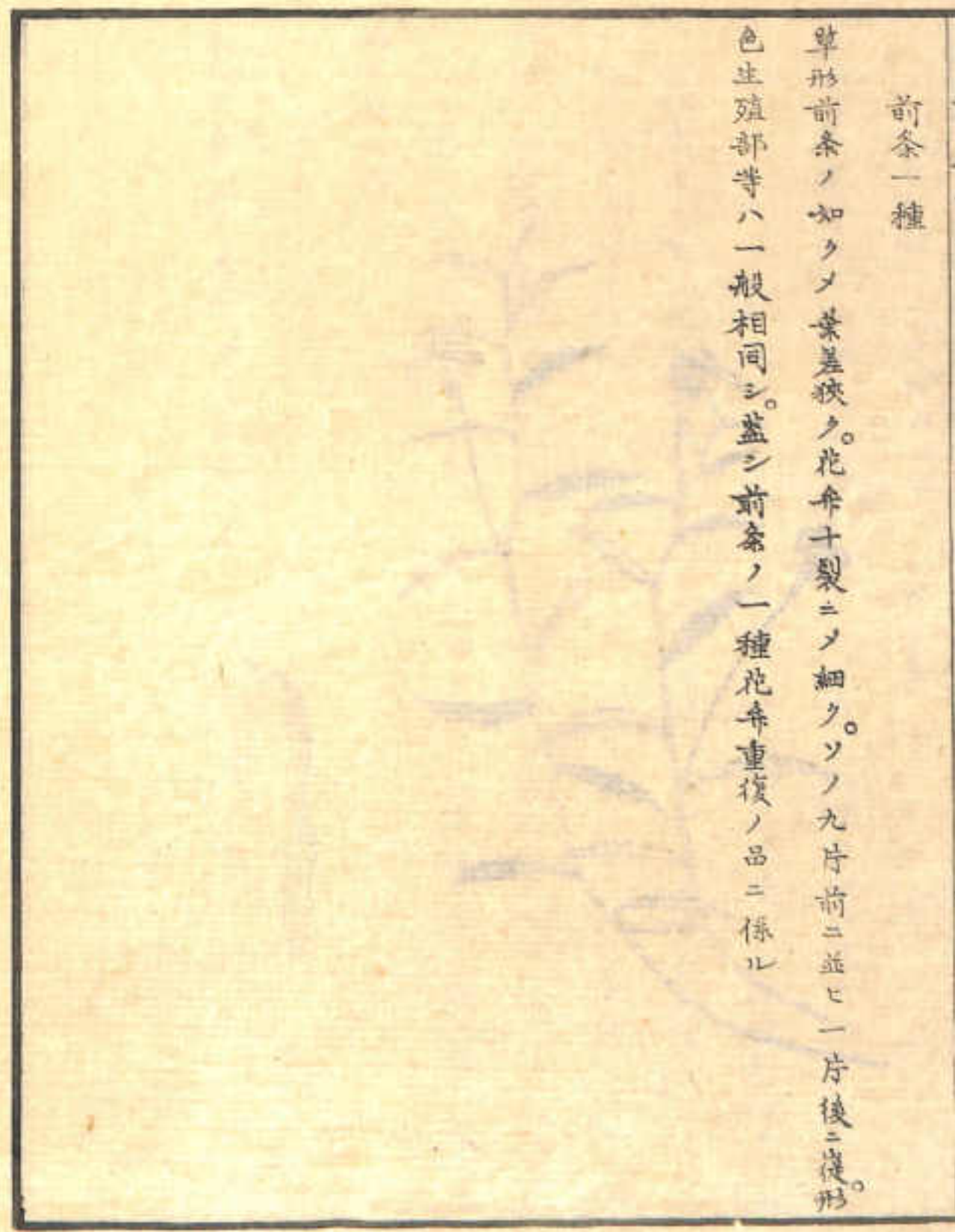
第二十一種

ロムソア エリスヌ
lobelia cardinalis、
 マングステロー
longistylis、
 ロムソア
Cobelia、



前条一種

單形前条ノ如クノ葉差狭ク。花弁十裂ニ細ク。ソノ九片前ニ並ヒ一片後ニ後。形
色生殖部等ハ一般相同シ。蓋シ前条ノ一種花弁重複ノ品ニ係ル



前条一種



如クノ葉差狭ク。花弁十裂ニ細ク。ソノ九片前ニ並ヒ一片後ニ後。形
色生殖部等ハ一般相同シ。蓋シ前条ノ一種花弁重複ノ品ニ係ル

サハ桔梗 山梗菜

池澤水邊ニアリ。舊根苗ヲ生シ高六七尺。葉柳葉ニ似テ細鋸齒アリ。折レバ白汁ヲ出ス。稍葉腋毎ニ短梗一花ヲ出シ長ク穂ヲナス。萼鐘狀五出細長外ニ披キ。花萼三裂。兩側ノ二弁ハ狭ク。中弁ハ濶メ更ニ三裂シ。殆ト五弁ノ如キ。糸線細齒ヲナシ色翠碧。心萼ハ上ニ立テ頭ハ弁ニ臨ミ。雄莖ハ五茎林縁ニ起リ終ニ上ツテ保合筒ヲナシ。藥亦相接シ色紫褐。子室ハ萼中ニアツテ細子ヲ収メ。一柱出テ雄莖筒中ヲ貫キ頭藥外ニ出テ開嚙ス。又一種白花ナルアリ。阿須氏云。根ニ乳様ノ汁アリ。味烟草ノ如ク酷烈可惡シテ利尿下利催吐ノ能アリ。此草亞墨利加ニ多ク産シ。土人梅毒ノ治ニ殊功アルヲ貴稱スルヲ吾水銀ニ於ル如シ。乾根生根ニ優ルノ言アルニ因テ。之ヲ歐羅巴ニ試用スルニ驗アルヲ鮮シ。垂墨利加人ハ。此草四五根ヲ水煎シ早朝ニナルダケ多服シ。殘餘アレバツノ日中ニ盡シ。又以テ瘡上ヲ洗ヒ。連用十日ニ至テ功ヲ不見レハ。更ニ他品ヲ加フト云。附萼并兩莖郭大圖

第十四種

ロベリア ヒルリナカ

Lobelia peltatifolia . 羅

ホンキハ

patkiga lobelia . 茵



茎高二三尺。多岐ニノ稜。葉散布形披針狀ニメ。居止アリ。本ノ兩側ニ三ノ細腺アリ。葉腋花ヲ出ヌ。一或二三。披頗ル長ク。萼大小ニ様。小者左右ニアリ。鱗狀ニメ。細大者上下ニ位ス。ツノ上者ハ苞様ニメ。上縁花弁ノ形ヲナシ。帽様ニ併ヘ。下者ハ勾ツテ尾様ヲナス。弁ニ片各ニ裂シテ殆ト四弁ノ如ク。兩側ニアツテ翩翩ス。雄蕊五莖。子室ヲ圍ミ。藥ニ於テ促合一体トナル。子室圓長頭純ニ五出。全体ニ毛アリ。熟メ折裂細子ヲ飛ス。ツリヲ子サウト轍ヲ同フス。此品花色種々アリ。紅白紫等々濃淡アツテ。每葎ニ暇アラズ。又花弁ニ大小。又萼ニ尾狀ヲナサ、ルモノアリ。 附兩葉

郭大圖

ロベリア *Siphilitica*

羅

ポツギン

ロベリア

瑞



黄ノツリフ子サウ 鳳仙花ノ属

溪間湿地ニ生ス。莖二三尺多液柔滑ニノ節々膨起シ。有柄葉ヲ互生ス。形楕圓ニメ粗鋸齒アリ。色淡緑ニノ光ナク。往々暗赭色ノ斑アルモノアリ。夏梢葉腋ニ寸餘ノ花莖ヲ出シ。数梗ニ分レテ葉間ニ垂レ每頭一花ヲ下垂ス。萼圓尖ニ葉。花体螺ノ如ク尖尾長ノ曲リ唇大ニメ二弁。帽小ニメ一弁。ソノ状頗ル奇ナリ。故ニホラガヒサウノ名アリ。黄色ニメ裏ニ赭赤ノ細点アリ。雄莖五莖帽唇相會スルノ処ニツキ。子室ヲ囲ミ葯下ニ至テ共ニ俱合ス。葯亦相接スルヲ鳳仙花ト概ヲ同フス。子室角様ニメ尖銳。熟後折開スルヲ亦鳳仙花ト同シ。附英郭大圖

第七種

イムバキニシ

ノリン タンゲレ

impatiens noli tangere 蕚

ローマノ

エンペルト メイ ニート

エウロピエ

オランダノ

europische Springkraut 蕚

Engelken im Saate my nitt

鮮氏



黄ノツリフ子サウ

六十七

草木土草

紫ノツリフ子リウ

大段黄花ノ品ト同ノ。葉稍大ニ形尖鋭ニノ鋸齒細密。色深緑茎柄共ニ紅紫色ヲ帶
フ花形黄花ノ者ト同ジケレハ尖尾卷回シ。弁色淡紅紫。付尾ニ於テハ差浅ク。裏面
ニ紫細点アリ。生殖諸部黄花ト同シ

按上条ノ一種クノ西書ニ在テ未タ此種ヲ説ク見ス



本草全書

木曾山中水側湿地ニ生ス。形状都テ紫ノツリヲ子サウニ同フノ小。高僅ニ尺許。花
 尤小ニシテ短ク。嘴下ニ曲テ後ヘノビズ。間尤短キヲ交ユ。兩部大箇ヲ以テ其狀ヲ示
 ス。五雄莢平扁ニシテ子林ニ起リ。葯下ニ於テ各莢分歧シテ互ニ相連ル。葯白色。子室
 細長ニシテ鮮綠色。一柱ヲナシ柱頭亦白色

按西書未ク此種ヲ説フ見ズ



草木圖說前篇卷十七



卷之十七

草木圖說

草木圖說

